

F02M 一般の燃焼機関への可燃混合物またはその成分の供給

注

(1) このサブクラスにおいては、下記の用語または表現は以下の意味で用いる：
 “気化器”とは本来燃料と空気を混合する装置を意味し、その燃料は低空気圧で、例：ベンチュリ - 内で、空気と接触混合される；
 “燃料噴射装置”とは空間、例：機関シリンダ、に燃料を加圧して、例：燃料に作用するポンプによって、導入する装置を意味する。したがって、液体燃料が気体と混合せずに導入される、通称“無気燃料噴射”をも包含する；
 “低圧燃料噴射”とは噴射された燃料を含む燃料 - 空気混合物が機関の圧縮される燃料噴射を意味する；
 “ポンプ要素”とは往復動ピストン式燃料噴射ポンプ内の 1 組のピストン シリンダユニットまたは他の形式の燃料噴射ポンプ内の同等のユニットを意味する。
 (2) クラス F01 の前の注に注意すること。

サブクラス内の索引

液体燃料の供給

気化器

始動、アイドリング；フロ - トにより制御される油面；混合気制御；絞り、混合室..... 1/00, 3/00; 5/00; 7/00; 9/00
 加熱、冷却、絶縁..... 15/00
 多段、レジスタ形；気化器または燃料の組み合わせ；低圧噴射との組み合わせ..... 11/00; 13/00; 71/00
 他の特性；他の細部、または付属品..... 17/00; 19/00
 噴射装置
 一般的特性、ガスを伴わぬ噴射
 2 種以上の連続的に供給するインゼクタをもつもの；2 種以上の液体をもつもの
 41/00; 43/00
 周期的送出特性を有するもの；流体操作弁をもつもの
 45/00; 47/00
 シリンダ圧力またはそのピストンにより操作されるポンプまたはインゼクタをもつもの
 49/00
 電氣的に操作されるもの..... 51/00
 加熱、冷却または絶縁手段をもつもの；燃料管または通気手段に特徴のあるもの
 53/00; 55/00
 他の装置と組み合わせられたインゼクタ..... 57/00
 機関に関する装置の配列、ポンプ駆動部に関する装置の配列..... 39/00

ポンプのその他の適用；その他のインゼクタ

59/00; 61/00
 他の装置、細部または付属品..... 63/00; 69/00
 試験..... 65/00
 高圧ガスの使用..... 67/00
 低圧装置..... 51/02; 69/00; 71/00
 非液体燃料の供給..... 21/00
 燃料、空気または混合物の供給または前処理
 燃料、空気または混合物の前処理
 2 次空気を加えるもの；非燃料物質または 2 次燃料を加えるもの..... 23/00; 25/00
 触媒、電気または磁気手段によるもの、あるいは音または放射によるもの；熱的に行なうもの
 27/00; 31/00
 再霧化または均質化することによるもの；空気清浄；他の処理..... 29/00; 35/00; 33/00

空気取り入れ口または消音器、吸込系統..... 35/00
 気化器または噴射装置への燃料の供給..... 37/00
 このサブクラスの他のグル - プに分類されない主題事項
 99/00

液体燃料用の気化器

1/00 機関の始動または運転温度以下でのアイドリングを容易にする手段をもつ気化器

- 1/02
- ・始動を容易にする手段が燃料 空気混合気を濃くするためのチョ - クであるもの（自動チョ - ク F02M1/08）
 - A 絞り弁と連動するもの
 - B チョ - ク弁自体の形状・構造
 - C ・蝶形弁を用いるもの
 - D チョ - ク弁操作系統
 - E ・警報・表示装置、チョ - クスイッチ
 - F チョ - ク弁と関連する他の構造
 - G ・チョ - ク弁と燃料供給装置との関連
 - H ・チョ - ク弁とエアブリ - ドとの関連
 - J ・チョ - ク弁と補助空気通路との関連
 - Z その他のもの
- 1/04
- ・始動またはアイドリングを容易にする手段が運転させたり停止させたりすることのできる補助気化装置であるもの、例：自動円板弁を有するもの
 - A 自動的に作動または不動作となるもの
 - B 絞り弁と関連するもの
 - Z その他のもの
- 1/06
- ・軸方向に動く弁、例：ピストン形
 - A 自動的に作動または不動作となるもの
 - B 絞り弁と関連するもの
 - Z その他のもの
- 1/08
- ・始動またはアイドリングを容易にする手段が自動的に作動または不動作となるもの（補助気化装置と関連するもの F02M1/04）
 - A チョ - ク弁によるもの
 - B ・絞り弁と連動するもの
 - Z その他のもの
- 1/10
- ・機関温度によるもの、例：サ - モスタットを有するもの
 - A チョ - ク弁によるもの
 - C ・セミオ - ト式
 - D ・圧力応動装置にも特徴のあるもの
 - B ・絞り弁と連動するもの
 - E ・圧力応動装置にも特徴のあるもの
 - Z その他のもの
- 1/12
- ・サ - モスタットを電氣的に加熱する手段をもつもの
- 1/14
- ・燃焼空気または燃料 空気混合気の吸込圧力によるもの（燃焼空気または燃料 空気混合気の吸込圧力および機関温度の両方によるもの F02M1/10）
[2006.01]
 - A チョ - ク弁によるもの
 - B ・絞り弁と連動するもの
 - Z その他のもの
- 1/16
- ・始動中の燃料 空気混合気を濃くする他の手段；呼び水口；始動と正常運転に異種燃料を使用するもの
 - A 異種燃料を使用するもの
 - C ・ガス燃料と液体燃料を使用するもの
 - D ・スタ - タ・チョ - ク弁と関連するもの
 - B プライミング装置を備えたもの

Z その他のもの
 1/18 ・フロ - トを押し下げ気化器をあふれさせ燃料 空気混合気を濃くするもの
 3/00 気化器のためのアイドリング装置 (運転温度以下でのアイドリングを容易にする手段をもつもの F02M1/00)
 3/02 ・アイドリング燃料流を阻止するもの
 A ランオン防止
 B ・吸気圧力を検出するもの
 Z その他のもの
 3/04 ・機関が駆動しないで逆に駆動される状態、例、車両が下り坂を走行することにより駆動される状態、においてアイドリング燃料流を阻止するもの
 3/045 ・電氣的手段による、もしくは電氣的手段と流体的または機械的手段との組合せによる、アイドリングノズル装置、または通路装置に位置する弁の制御 [4]
 A 電氣的手段によるもの〔L,P が優先〕
 B ・吸気圧力を検出するもの
 C ・回転数、車速を検出するもの
 D ・回転数、車速を検出するもの
 E ・絞り弁開度を検出するもの
 F ・絞り弁開度を検出するもの
 G ・その他の機関状態を検出するもの
 L 燃料復帰時対応
 P 他の装置と関連するもの
 Q ・絞り弁とのもの
 Z その他のもの
 3/05 ・空氣的または機械的制御、例、速度調節をもつもの [4]
 A 圧力切換弁のあるもの
 Z その他のもの
 3/055 ・アイドリング燃料装置内へ空気、例、制動用空気、を導入することによる燃料流の遮断 [4]
 A 圧力応動型の弁を用いるもの
 Z その他のもの
 3/06 ・アイドリング速度の増加
 A 絞り弁によるもの
 B ・電氣的アクチュエ - タを用いるもの
 C ・モ - タを用いるもの
 D ・アクチュエ - タの構造〔C が優先〕
 E ・機械的アクチュエ - タを用いるもの〔F が優先〕
 F ・圧力アクチュエ - タを用いるもの
 G ・複数の圧力室をもつもの
 H ・圧力通路、圧力応動切換弁を備えるもの
 J ・アクチュエ - タの構造
 K ・他の装置と関連するもの
 P 補助燃料通路によるもの
 Q 補助空気通路によるもの
 Z その他のもの
 3/07 ・機関速度に応じて、電氣的、電氣機械的または電氣空氣的手段によって、絞りフラップの停止部材を位置決めることによるもの、または燃料流の横断面積を変更することによるもの [4]
 A 絞り弁によるもの

B ・圧力アクチュエ - タを用いるもの
 Z その他のもの
 3/08 ・アイドリング装置の他の細部 (低速ボ - トを加熱して氷結を防ぐもの F02M15/02)
 A 絞り弁に関するもの
 B ・蝶形絞り弁の調節ねじ
 C ・摺動絞り弁〔9/02 が優先〕
 Z その他のもの
 3/09 ・機関の状態、例、マニホールド真空、に応動する弁 (機関の運転温度以下でのアイドリングを容易にする手段をもつ気化器 F02M1/00) [2006.01]
 A 補助空気通路に弁があるもの
 B ・エアブリ - ド通路の弁
 C ・弁が温度に応動するもの
 D ・弁が圧力に応動するもの〔C が優先〕
 E ・弁をフィ - ドバック制御するもの
 F 燃料通路に弁があるもの
 G ・弁が温度に応動するもの
 H ・他の機関状態にも応動するもの
 J ・弁が圧力に応動するもの〔G が優先〕
 K ・他の機関状態にも応動するもの
 L ・弁が回転数に応動するもの
 Z その他のもの
 3/10 ・燃料計量ピン; ノズル [4]
 A リミッタ -
 B タンパ - ブル - フ
 C ・キヤツプ、カバ - を用いるもの
 D ・栓、ピン状部材を用いるもの
 P ピン、調整ねじ〔例、スロ - 系ジェット〕
 Q ・ピンが自動的に動くもの
 R ・調整のための構造
 Z その他のもの
 3/12 ・通路装置 [4]
 A 補助空気通路に関するもの
 B ・エアブリ - ド
 C ・ブリ - ド量の調整、エア取入口位置
 D ・スロ - 系燃料通路と連通するもの
 M 燃料通路に関するもの
 N ・補助燃料通路があるもの
 P ・エアブリ - ドと関連するもの
 Q ・ノズル〔ボ - ト〕近傍の構造
 R ・プラグ
 Z その他のもの
 3/14 ・絞り弁に対するアイドリング装置出口の位置 [4]
 A 蝶形絞り弁を用いるもの
 Z その他のもの
 5/00 気化器における定油面を維持するためのフロ - トによる制御装置
 A フロ - ト装置の配置
 B フロ - ト室燃料の処理〔例、加熱〕
 C フロ - トを用いた特殊な油面制御装置
 D 機関状態に応じて油面レベルを変えるもの

5/02	Z	その他のもの	B	・弁体構造
		・気化器位置の変動, 例. 航空機におけるさかさまの位置, に応ずる装置をもつもの	C	・弁体支持部構造
	A	フロ - ト室に関するもの	D	・弁座部構造
	B	燃料通路に関するもの	E	・弁座が移動するもの
	C	・補助燃料通路を備えるもの〔D が優先〕	J	燃料を排出するもの
	D	・通路に弁があるもの	K	・ドレン装置自体
	E	・フロ - ト・フロ - ト弁に関するもの	N	フロ - ト室
			P	・内部構造〔S が優先〕
			Q	・取付構造
			R	・フロ - ト室の材料
			S	・燃料取出口近傍の構造
			V	燃料流出防止
			W	・オ - バ - フロ - 通路の構造
			Y	フロ - ト室に油滑油を供給するもの
5/04	Z	その他のもの		
		・ピボットで支えられたまたは回転可能に設けられたフロ - ト室をもつもの〔4〕		
5/06		・調節可能なフロ - ト機構, 例. 異種燃料の比重の相違に応じること		
5/08		・フロ - ト室を通気する手段をもつもの		
	A	蒸発燃料対策	5/16	Z
	B	・ベント通路		その他のもの
	C	・通路に弁があるもの〔E が優先〕		・フロ - ト〔4〕
	D	・弁が給気系外へ通じる通路にあるもの		A
	E	・給気系外へ通じる蒸気排出路に弁があるもの		フロ - ト自体
	F	・弁を機械的機構で動かすもの〔K が優先〕		B
	G	・弁を温度応動部材により動かすもの		・油面傾斜時対応
	H	・弁を電気的手段で動かすもの		C
	J	・弁が温度に応動するもの		枢支部構造
	K	・弁を圧力応動部材により動かすもの	7/00	Z
	L	・弁駆動部・弁自体の構造, 圧力取出口の位置		その他のもの
	M	給気系〔含, エアクリ - ナ内〕への連通路があるもの		変動する状態で給気の燃 空比に影響をおよぼす, 例. 濃くしたりまたは一定に維持する, ための手段をもつ気化器 (始動用チョ - ク弁 F02M1/00)
	N	・連通路の給気通路側の開口位置		A
	P	・連通路〔含, フロ - ト室側開口部〕の構造		空燃比センサを用いた制御に特徴があるもの
	Q	・弁があるもの		B
	R	大気への連通路があるもの		・フイ - ドバツク制御の停止・開始に関するもの
	S	・連通路に弁があるもの		C
	T	燃料供給調整		・制御定数を変えるもの
	U	・過給機を備えるもの		D
	V	・減速時対応		・制御対象に特徴があるもの〔主として, 気化器の燃料通路またはプリ - ドエア通路の弁以外のもの〕
	W	・弁を備えるもの〔U,V が優先〕		E
	X	・弁が圧力に応動するもの		・気化器の燃料通路またはプリ - ドエア通路の弁の制御と他の装置とが関連するもの〔B が優先〕
	Y	ベント通路からの燃料流出防止		F
	Z	その他のもの		電子的制御によるもの〔A が優先〕
5/10		・ベ - パロックを防ぐ手段をもつもの, 例. フロ - ト室を絶縁したり, または機関停止中燃料をフロ - ト室内に強制循環させるもの		G
	A	タンクへの燃料戻し通路があるもの		・気化器等の構造にも特徴があるもの
	B	・フロ - ト室内を通して燃料が戻るもの		H
	C	空気冷却		吸気通路の弁に関するもの〔A,F が優先〕
	D	断熱・遮熱		J
	Z	その他のもの		・電気的な制御を含むもの
5/12		・他の細部, 例. フロ - ト, 弁, 設定装置または工具〔2006.01〕		K
	A	フロ - ト室への燃料流入部		気化器の燃料通路・補助空気〔プリ - ドエアを含む〕等の弁を制御するもの
				L
				燃料ノズル開口近傍の圧力を制御する特殊な手段をもつもの〔吸気通路の弁は H〕
				M
				流体素子を用いるもの
				Z
				その他のもの
			7/02	・空気による霧吹きノズルを有する気化器〔2006.01〕
			7/04	・燃焼空気が高速で流れている際に給気を濃くする手段
				A
				圧力アクチュエ - タにより燃料通路の弁を動かすもの
				B
				・圧力アクチュエ - タの圧力通路に弁があるもの
				C
				・燃料通路の弁の作動と他の装置とが関連するもの
				D
				・圧力アクチュエ - タの圧力通路の構造に関するもの〔B が優先〕
				E
				・圧力アクチュエ - タの構造に関するもの
				F
				・燃料通路の弁の作動と他の装置とが関連するもの〔C が優先〕

J 燃料通路の弁の構造・燃料通路の構造に関するもの
 K 機械的な機構により燃料通路の弁を動かすもの
 L 電磁的な手段により燃料通路の弁を動かすもの
 M エアブリッドによるもの
 Z その他のもの
 7/06 ・急な絞りの開放の際に、すなわち加速時に、給気を濃くする手段、例・通路装置中の貯蔵手段
 A 燃料通路の弁を制御するもの
 B ・弁を電磁的な手段により動かすもの
 C ・弁を圧力アクチュエータにより動かすもの
 D ポンプを用いるもの
 E 燃料室〔例・フロート室〕の圧力を制御するもの
 F エアブリッドを制御するもの
 G 燃料通路・燃料ウエルに関するもの〔A が優先〕
 H 吸気通路の弁に関するもの
 Z その他のもの
 7/08 ・ポンプの使用
 A 圧力〔負圧〕式ポンプによるもの
 B ・圧力〔負圧〕通路に弁があるもの
 C 電磁式ポンプによるもの
 E 機械的な機構によりポンプを動かすもの
 F ・カムを用いるもの
 G ・ポンプロッドの移動を規制するもの
 H ・ペロ－ズ・ダイヤフラムを用いたポンプに特有なもの
 J ・ピストンを用いたポンプに特有なもの
 L 燃料通路に関するもの
 M ・吐出側通路に関するもの〔Q が優先〕
 N ・戻し通路・リ－ク通路に関するもの〔Q が優先〕
 P ・燃料溜めがあるもの
 Q ・通路に燃料量を制御する弁があるもの
 R ノズルに関するもの
 S 加速ポンプと他の装置とが関連するもの
 Z その他のもの〔燃料室など、通路に関してはL〕
 7/087 ・・・機関温度に応じて吐出量を変更するもの〔4〕
 A 圧力〔負圧〕式ポンプによるもの
 B ・圧力〔負圧〕通路に弁があるもの
 C 電磁式ポンプによるもの
 D ポンプロッドの移動を規制するもの
 F 燃料吐出通路に弁があるもの
 G 燃料リ－ク・戻し通路に弁があるもの
 Z その他のもの
 7/093 ・・・吸気負圧に応じて吐出量を変更するもの〔4〕

A ポンプロッドの移動を規制するもの
 B 燃料吐出通路に弁があるもの
 C 燃料リ－ク・戻し通路に弁があるもの
 Z その他のもの
 7/10 ・運動部分なしに燃 空比に影響をおよぼす他の装置、例・電気的手段〔燃 空比に影響を及ぼすための燃料に通気する装置 F02M7/23 〕〔2006.01〕
 A フロート装置に関するもの
 Z その他のもの〔補助ノズルによるもの等〕
 7/11 ・・フロート室圧を変更するもの（始動中にフロートを押し下げ気化器をあふれさせ燃料－空気混合気を濃くするもの F02M1/18 〕〔5〕
 7/12 ・運動部分を持つ燃 空比に影響をおよぼす他の装置、例・弁をもつもの（F02M7/24 が優先）〔4〕
 A 空燃比センサを用いた制御に特徴があるもの
 B ・フィードバック制御の停止・開始に関するもの
 C ・燃料通路またはブリッドエア通路の弁を制御するもの〔B が優先〕
 D ・・燃料通路の弁とブリッドエア通路の弁とを制御するもの
 E ・・弁・通路の構造・配置に関するもの
 F ・・通路の弁の制御と他の装置とが関連するもの
 G 機関状態に応じて弁を制御するもの
 H ・弁が圧力に応動するもの〔電磁的なものはG〕
 J ・・圧力アクチュエータにより弁が動かされるもの
 K ・・・圧力通路に弁があるもの
 L ・機械的な機構により弁が動かされるもの
 M ・・弁が温度に応動するもの〔電磁的なものはG〕
 N ・圧力アクチュエータまたは機械的な機構により動かされる弁と電磁的な手段により動かされる弁とをもつもの
 P ・弁の制御と EGR 装置とが関連するもの
 Q ・弁の制御と排気浄化装置とが関連するもの
 R ・高度補償のためのもの
 S ・電磁的な手段により動かされる弁の駆動・構造・配置に関するもの
 T ・補助空気に関するもの
 U 減速時のためのもの
 V ・圧力アクチュエータにより弁が作動されるもの
 W ・電磁的な手段により弁が作動されるもの
 Z その他のもの〔弁以外の可動部材をもつもの〕
 7/127 ・・フロート室圧を変更するもの（始動中にフロートを押し下げ気化器をあふれさせ燃料－空気混合気を濃くするもの F02M1/18 〕〔5〕
 A フロート室に連通する圧力通路に弁があるもの

B ・弁を圧力アクチュエータにより動かすもの
 C ・弁を機械的な機構により動かすもの
 Z その他のもの
 7/133 ・補助ジェット、すなわちある特定の状態にあるとき、例、出力全開時、にのみ作動するもの（燃焼空気が高速で流れている際に給気を濃くする手段 F02M7/04; 絞りが急激に開口した際に、すなわち加速時に、給気を濃くする手段 F02M7/06） [2006.01]
 7/14 ・燃料噴射ノズルの横断面積を制御する手段をもつもの（空気の絞り弁の位置によるもの F02M7/22）
 7/16 ・自動的に作動するもの、例、排気ガスの分析によるもの
 M ベンチュリ部を形成するピストンが電磁的な手段により動かされるもの
 X ピストン以外の部材でベンチュリ部を形成する可変ベンチュリ型気化器に関するもの
 Z その他のもの
 7/17 ・空気圧によって調整可能なピストン状の要素によるもの、例、定負圧式気化器 [5]
 A サクションピストンを備えた可変ベンチュリ型気化器に関するもの
 B ・圧力室への圧力通路に関するもの
 C ・圧力通路に弁があるもの〔圧力室の圧力制御〕〔逆止弁であるものは D〕
 D ・弁が逆止弁であるもの
 E ・オイルダンパに関するもの
 F ・ピストンがダイヤフラムに連結されるものに特有なもの
 G ・ピストンがシリンダ内を移動するものに特有なもの
 H ・吸気通路の形状・構造に関するもの
 J ・ピストンの形状・構造に関するもの
 K ・ピストンに作用する操作部材があるものに特有なもの
 L ・ニードルに関するもの
 N ・燃料系
 P ・燃料通路に関するもの〔R が優先〕
 Q ・エアブリッドに関するもの〔R が優先〕
 R ・燃料通路またはブリッドエア通路に弁があるもの
 S ・機械的な機構または圧力アクチュエータにより弁が作動されるもの
 T ・ノズルに関するもの
 U ・補助空気に関するもの
 V ・材料に関するもの
 Z その他のもの
 7/18 ・燃料計量オリフィスの横断面積を制御する手段をもつもの（空気の絞りの位置によるもの F02M7/22）
 7/20 ・自動的に作動するもの、例、高度によるもの
 A 大気圧によるもの

B 空燃比センサを用いた制御に特徴があるもの
 C ・弁の構造・配置に関するもの
 D 電磁的な手段により弁が作動されるもの〔A, B が優先〕
 E 機械的な機構により弁が作動されるもの〔A が優先〕
 F 圧力アクチュエータにより弁が作動されるもの〔A, B が優先〕
 G ・圧力通路に弁があるもの
 Z その他のもの
 7/22 ・燃料流の横断面積が空気絞り弁の位置により制御されるもの（その絞り弁が空気通路を横断して滑動できるもの F02M9/06）
 A 可変ベンチュリ部が絞り弁と連動するもの
 B ・燃料供給系〔燃料ノズル、燃料通路、ブリッドエア通路等〕・補助空気供給系に関するもの
 C ・燃料通路に可動部材〔例、弁〕があるもの
 D ・ブリッドエア通路・補助空気通路に可動部材〔例、弁〕があるもの
 E ・ジェットニードルに関するもの
 F ・ベンチュリ部を形成するベーンに関するもの
 G ・ベーン自体の構造に関するもの
 J 燃料通路に絞り弁開度変化に反応する弁があるもの〔A が優先〕
 Z その他のもの〔エアバルブを備えるもの、その他〕
 7/23 ・燃料に通気する装置 [4]
 A バックブリッド防止に関するもの
 B ブリッドエア通路の構造・配置に関するもの
 C ・通路の入口側の構造・配置に関するもの
 Z その他のもの〔調整〕
 7/24 ・通気する空気の流れを制御するもの [4]
 A 空燃比センサを用いた制御に特徴があるもの
 B ・フィードバック制御の停止・開始に関するもの
 C ・ブリッドエア通路に複数の弁があるもの
 D ・電磁的に作動する弁の駆動に関するもの
 E ・ブリッドエア通路の弁の構造・配置に関するもの〔H が優先〕
 F ・ブリッドエア通路に関するもの
 G ・ブリッドエアの制御と他の装置とが関連するもの
 H ・他の装置が気化器燃料通路の弁であるもの
 L 機関状態に応じて制御するもの〔A が優先〕
 M ・機械的にまたは圧力アクチュエータにより弁を制御するもの
 N ・電磁的に作動する弁を併用するもの
 P ・ブリッドエアの制御と他の装置とが関連するもの
 Q ブリッドエア通路・ブリッドエア通路の弁の構造・配置に関するもの

R ・電磁的に作動する弁の構造・配置に関するもの

S ・・プリ - ドエア通路に複数の弁があるもの

T ・機械的にまたは圧力アクチュエータにより作動する弁の構造・配置に関するもの

U 電磁的に作動する弁の駆動に関するもの

Z その他のもの

7/26 …… 随意に操作可能な絞り手段の位置によるもの [4]

A プリ - ドエア通路の弁を電磁的手段により作動させるもの

Z その他のもの

7/28 …… 温度または圧力によるもの [4]

A 大気圧によるもの

C ・ペロ - ズがエアプリ - ドの弁を直接駆動するもの

D ・・弁・ペロ - ズの構造に関するもの

E ・・プリ - ドエア通路に関するもの

F ・・他の機関状態も考慮するもの

G …… 機関の圧力により作動される部材をもつもの

H ・ペロ - ズが圧力アクチュエータの圧力通路の弁を駆動するもの

J ・電磁的に弁を作動させるもの

B 温度によるもの

L ・プリ - ドエア通路の弁が感温弁であるもの

M ・・さらにエアプリ - ド通路の弁を作動させる圧力アクチュエータを有するもの

N ・プリ - ドエア通路の弁が電磁的に作動されるもの

P ・プリ - ドエア通路の弁が圧力アクチュエータにより作動されるもの〔圧力通路に感温弁を有するもの〕

S 圧力によるもの〔A が優先〕

T ・プリ - ドエア通路の弁が圧力アクチュエータにより作動されるもの〔G,H,M,P が優先〕

U ・・圧力アクチュエータの圧力通路に弁があるもの

V ・プリ - ドエア通路の弁が電磁的に作動されるもの

Z その他のもの

9/00 ちょう形以外の空気または燃料 - 空気混合気用通路の絞り弁を有する気化器 (“レジスタ” 形気化器 F02M11/00) ; 形状または位置を変更できる燃料 - 空気混合室を有する気化器

9/02 ・通路を横断してしゅう動できる絞り弁, 例 . ピストン状の弁, を有するもの

9/04 ・・通路に対して傾斜した面内をしゅう動する絞り弁をもつもの

9/06 ・・絞り位置によって燃料噴霧ノズルの横断面積を変える手段をもつもの (燃空比に影響をおよぼすための, 空気圧によって調整可能なピストン状の要素によって自動的に作動される装置 F02M7/17) [2006.01]

A 動弁機構

B ・ワイヤに関するもの

C ・ワイヤに接続され, 絞り弁と結合された部材〔レバ -, ホイ - ル等〕に関するもの

D 絞り弁操作部材のほかにも絞り弁開度制御手段をもつもの

E 燃料系

F ・エアプリ - ドに関するもの〔G,H が優先〕

G ・加速のためのもの

H ・低速系のためのもの

J ・補助ノズルを備えるもの〔G,H が優先〕

K ノズルの横断面積変更手段〔例 . ニ - ドル〕に関するもの

L ・ニ - ドルの取付けに関するもの〔N が優先〕

M ・・ニ - ドルを傾斜させるもの

N ・ニ - ドルが絞り弁に対して可動なもの

P 絞り弁部に関するもの

Q ・絞り弁の吸い付き防止手段を備えるもの

R ・絞り弁の一部に可動部材があるもの

S ・絞り弁先端部の形状・構造, 絞り弁に空気が通る孔, 溝があるもの〔R が優先〕

T ・絞り弁の横断面形状が非円形のもの

U ・操作部材〔ワイヤ等〕の絞り弁への取付けに関するもの

V 絞り弁開度の調整

W ・調整部材が絞り弁外側面に当接するもの

X 吸気通路の形状・構造

Y 材料に関するもの

Z その他のもの

9/08 ・通路内に回転可能に設けられた絞り弁を有するもの

A 絞り弁の回転に応じて燃料を計量する手段を備えるもの

Z その他のもの

9/10 ・通路を制御したりまたは燃料 - 空気混合室の横断面積を変えたりする弾性壁形式の弁または同様の制御部を有するもの

9/12 ・通路を制御したりまたは燃料 - 空気混合室の横断面積を変えたりする他の特殊な手段を有するもの

A 蝶形の部材をもつもの

B 円筒状の回転部材をもつもの

C 吸気通路に対して直角方向に移動する部材〔例 . ピストン状部材〕をもつもの

D 複数の可動壁部材をもつもの〔A,B,C が優先〕

Z その他のもの

9/127 ・・混合気通路の軸線と同心で, 軸線方向に可動な絞り弁 [5]

9/133 ・・絞り弁がきのこ形の弁体をもつもの [5]

9/14 ・本質的にベンチュリ軸に沿って相対的に移動できるベンチュリおよびノズルを有するもの

A 移動する部材が圧力に応動するもの

Z その他のもの

11/00	多段式気化器；“レジスタ”形気化器，すなわちアイドリングノズルと主ノズル以外の多数の燃料ノズルが絞り弁によって空気流にさらされるしゅう動または回転可能な絞り弁をもつもの	15/00	燃焼空気，燃料または燃料 - 空気混合物の加熱，冷却または熱絶縁手段をもつ気化器 [2006.01]
11/02	・自動的に開放する後段内に絞り弁，例．フラップ形またはちょう形のもの，をもつもの	A	冷却
11/04	・その後段の弁が減衰手段を有するもの	B	・空冷によるもの
11/06	・フラップ形またはちょう形の絞り弁をもつ他の気化器	C	・気化器全体の冷却
11/08	・空気通路を横断して移動可能な絞り弁をもつ“レジスタ”形気化器	D	・…ファンを機関状態〔例．温度〕に応じて制御するもの
11/10	・回転可能な絞り弁をもつ“レジスタ”形気化器	E	・液体冷却によるもの
13/00	2個以上の別個の気化器の配列（凝縮燃料の再霧化または燃料 - 空気混合気の均質化 F02M29/00）；2種以上の燃料を使用する気化器（少量の2次燃料を加える装置 F02M25/00）[2006.01]	F	・燃料による冷却
13/02	・分離した気化器	Z	その他のもの
A	気化器相互の連結・配置〔Bが優先〕	15/02	・加熱手段をもつもの，例．氷結防止
B	可変ベンチュリ気化器に特有なもの	A	加熱と冷却を行うもの
C	気化器相互を連通する通路〔例．バランステューブ〕に関するもの	B	液体加熱を要件とするもの〔Aが優先〕
D	始動手段に関するもの	C	・気化器の燃料通路部分または空気〔例．プリ - ド用空気〕通路部分の加熱
E	絞り弁に関するもの	D	高温空気による加熱を要件とするもの〔Aが優先〕
F	フロ - ト装置に関するもの	E	排気加熱を要件とするもの〔Aが優先〕
G	燃料系に関するもの	F	・気化器の燃料通路部分または空気〔例．プリ - ド用空気〕通路部分の加熱
H	・低速燃料系に関するもの	G	任意の加熱源による加熱〔Aが優先〕
J	・加速のためのもの	H	・気化器の燃料通路部分または空気〔例．プリ - ド用空気〕通路部分の加熱
Z	その他のもの	Z	その他のもの
13/04	・構造的に一体にしたもの	15/04	・その手段が電気的なもの
A	燃料系に関するもの	A	燃料または空気の加熱
B	絞り弁に関するもの	B	・気化器内の燃料通路部分の加熱
Z	その他のもの	C	・気化器内の空気〔例．プリ - ド用空気〕通路部分の加熱
13/06	・異種燃料を使用する気化器	D	気化器構成要素自体を加熱するもの
A	燃料としてアルコ - ルを用いるもの	Z	その他のもの
B	・燃料通路に異種燃料を供給するための弁があるもの	15/06	・熱遮へい，例．機関放熱からのもの
C	・アルコ - ルと他の燃料との混合燃料を用いるもの	A	熱遮へい部材をもつもの
D	加速のためのもの〔Aが優先〕	B	・熱遮へい部材が気化器・吸気通路間の断熱部材と一体のもの
E	共通の燃料室〔例．フロ - ト室〕を介して燃料を吸気通路に供給するもの〔Aが優先〕	C	断熱部材をもつもの
F	燃料通路に異種燃料を供給するための弁があるもの〔A,D,Eが優先〕	D	・断熱部材が気化器・吸気通路間に設けられるもの
G	・弁が複数の異種燃料通路を開閉するもの	E	・締結部材〔例．ボルト〕が関係するもの
H	・自動的に作動するもの	F	・断熱部材に形成される他の構造
Z	その他のもの	Z	その他のもの
13/08	・液体とガス燃料を，例．交互に，使用するに適した気化器	17/00	メイングル - ブ F02M1/00-F02M15/00の装置に分類されない適切な特性を有する気化器（触媒，電気的手段，磁気，光線，音波などによる燃焼空気，燃料または燃料 - 空気混合気の処理装置 F02M27/00；気化器と低圧燃料噴射装置の組み合わせ F02M71/00）
A	ガス燃料としてLPGを用いるもの	A	気化器の周囲にカバ - を設けるもの〔熱遮へい用のものは15/06〕
B	・燃料切換えのための構造に関するもの	B	燃料の処理に関するもの
C	・燃料切換え動作と関連する他の装置に関するもの	Z	その他のもの
D	・その装置がフロ - ト装置であるもの	17/02	・フロ - ト無し気化器
Z	その他のもの	17/04	・ダイアフラムにより制御される燃料入口弁を有するもの
		A	気化器の燃料室から吸気通路に至る燃料系に関するもの

B	・エアブリ - ドに関するもの		C	気化器より下流の吸気通路と気化器との連結部に関するもの	
C	・補助燃料通路に関するもの		D	気化器の取付け・配置	
D	・燃料通路に可動部材〔例・チエツクバルブ〕があるもの		E	・気化器がボルトにより取付けられるもの〔B が優先〕	
E	・可動部材が運転状態に応じて供給燃料量を制御する弁であるもの		Z	その他のもの	
F	燃料室への、ポンプを含む燃料供給に関するもの〔M が優先〕	17/36		・それらの掃除を容易にする付属品を有する気化器	
G	燃料室に関するもの	17/38		・他に分類されない気化器の制御（外部制御装置 F02M19/12）	
H	・燃料蒸気・気泡に関するもの		A	ランオン〔点火スイッチ・オフ時のアフタバ - ンを含む〕防止	
J	・ダイヤフラムの構造に関するもの		B	・燃料系に関するもの	
K	ダイヤフラムを介して燃料室と対向する室および運転状態に応じてダイヤフラムを駆動するものに関するもの		C	・エアブリ - ドに関するもの	
L	始動のためのもの〔オ - バ - フロ - 装置に関するものを含む〕		D	・フロ - ト装置に関するもの	
M	・高温始動、再始動のためのもの		E	・吸気通路に空気を供給するもの	
Y	特殊な型のもの		F	車速制限するもの	
Z	その他のもの		G	・燃料系に関するもの	
17/06	・定油面を定めるあふれ室を有するもの		H	・吸気通路に空気を供給するもの	
A	燃料室に関するもの〔燃料室における燃料流出・流入部を含む〕		J	EGR と関連するもの	
Z	その他のもの	17/40	K	減速時のためのもの〔空燃比の制御は F02M7〕	
17/08	・燃焼空気通路を囲む弁座に開口する 1 個以上の燃料通路を有する気化器であって、その弁が流れる空気により開放されるもの		Z	その他のもの	
A	弁に連結された二 - ドルをもつもの			・気化器用の特殊材料の選択、例・薄板金、プラスチックまたは半透明材料	
B	・二 - ドルに関するもの	17/42	A	樹脂またはゴムを用いるもの	
C	・燃料吐出部〔ノズル部〕の構造	17/44	B	・表面処理を施すもの	
D	・負圧式のアクチュエ - タに関するもの	17/46	C	表面処理を施すもの〔B が優先〕	
E	・弁自体の構造に関するもの	17/48	Z	その他のもの	
F	・空燃比補正に関するもの	17/50		・他に分類されないフロ - ト制御式気化器	
Z	その他のもの	17/52		・通風孔の方向に特徴がありそして他に分類されない気化器	
17/09	・偏心して取り付けられたちょう形の弁 [5]	19/00		・下向き通風孔をもつもの	
17/10	・空気を絞る弁部材内に開口する 1 個以上の燃料通路を有する気化器			・上向き通風孔をもつもの	
17/12	・その弁部材がちょう形のもの			・氷結防止用手段を有する気化器（熱式 F02M15/02）	
17/14	・機関行程と同期して開閉される燃料供給部分をもつ気化器			・他の目的に対する気化器によりつくられた冷気の使用 [2006.01]	
17/16	・連続して回転するボデ - を有する気化器、例・表面気化器 [2006.01]		A	グル - プ F02M1/00-F02M17/00 の装置に分類されない、またはそれらにない注目すべき気化器の細部、構成要素としての部品または付属品 [2006.01]	
17/18	・他の表面気化器			・気化器絞り弁〔F02M9,F02M11 が優先〕	
17/20	・燃料槽をもつもの		B	・過給機付機関におけるもの	
17/22	・槽を通じて空気が泡立つもの		C	・燃料通路と密接に関連するもの	
17/24	・灯心をもつもの		D	・その燃料通路が低速系であるもの	
17/26	・他のぬれたボデ - をもつもの		E	・開度調整に関するもの	
17/28	・多孔体を通して燃料が吸引されるもの		F	・弁体構造に関するもの	
17/30	・防火装置をもつ気化器、例・消火装置と組み合わせられたもの [2006.01]		G	・操作系統に関するもの	
17/32	・火が発生したとき燃料導管を自動的に閉鎖するもの		H	・開度スイッチに関するもの	
17/34	・他の装置、例・空気ろ過器、と組み合わせられまたは協動する他の気化器 [2006.01]		J	弁に関するもの〔Q が優先〕	
A	気化器より上流側の装置とのもの		K	・弁が電磁型であるもの	
B	・その装置と気化器とがボルトにより締結されるもの		L	・弁が大気圧変化に応動するもの	
			M	・弁が温度変化に応動するもの	
			N	圧力応動装置に関するもの〔弁装置を含む〕	
			P	気化器の組立・製造に関するもの	
			Q	気化器のピストン型弁・摺動弁に関するもの	
			R	吸気通路に関するもの	
			S	・吸気通路で捕捉された燃料に関するもの	
			T	気化器内に潤滑油を供給するもの	

19/01	U 気化器内に水等を供給するもの V 他に分類されないレバ・装置に関するもの Y スイッチに関するもの Z その他のもの ・気化器の試験用、調整用または同調用装置、例、気化器の流量試験機 [3] A 気化器構成部品の試験・調整 B ・調整具に関するもの C ・他に分類されない調整ねじ D 気化器の試験・調整 E ・複数の気化器のための調整装置 F ・気化器の流量試験機 Z その他のもの	C ・通路中に付加部材を設けるもの〔Dが優先〕 D ・低速燃料系が関連するもの E 通路中に付加部材を設けるもの〔Cが優先〕 F ・低速燃料系が関連するもの G 通路中に弁があるもの〔A,K,Nが優先〕 H ・低速系が関連するもの J 低速系が関連するもの〔D,F,H,Kが優先〕 K 油面傾斜時対策 L 通路の配置 M 通路形成手段に関するもの N 補助燃料通路に関するもの P 空気通路〔ブリ・ドエア通路を含む〕と関連するもの Q ニ・ドルを備えたものに特有な通路
19/02	・計量オリフィス、例、直径可変式（運転中可変なもの F02M7/18）	
19/025	・直径が可変でない計量オリフィス [4]	
19/03	A 取付け・取外しのための構造に関するもの B 材料に関するもの Z その他のもの ・燃料霧化ノズル；乳化用空気導管の配置 [2006.01] A メインノズル C ・吸気通路に突出した部分の構造に関するもの D ・吸気通路またはベンチュリ全体を横切つて延びるもの E ・ノズルが吸気流方向に沿つて延びるもの F ・環状または複数の噴口をもつもの〔Cが優先〕 G ・ノズルが可動なもの H ・ノズル面積を調整するもの J ・吸気通路に設けられた他の装置と関連するもの K ・エアブリ・ドと関連するもの L ・ノズル内部の燃料通路構造に関するもの M ・ノズルの取付け・配置に関するもの N ・ノズルの材料に関するもの B 乳化用空気〔ブリ・ドエア〕導管の配置 P ・空気取入れ口に関するもの Q ・空気導管の構造に関するもの〔取入れ口に関してはP〕 R ・混合管自体に関するもの S ・混合管の孔の配置・形状または多孔質の材料からなる混合管 Z その他のもの	19/08 Y 通路を形成する材料に関するもの Z その他のもの ・ベンチュリ A 孔または切欠きまたは溝が設けられたもの B ベンチュリ内部に付加部材が設けられたもの C ベンチュリの形状・配置に関するもの〔A,Bが優先〕 D 燃料ノズルと関連するもの Z その他のもの
19/035	・きのこ形霧化ノズル [4]	19/10 ・複式配置に属するもの
19/04	・燃料計量ピンまたはニ・ドル A ニ・ドルに関するもの B ・ニ・ドルが可動なもの C ・ニ・ドルの取付けに関するもの〔Bが優先〕 D ・ニ・ドルを傾斜させるもの Z その他のもの〔例、メインジェット〕	19/12 A 孔または切欠きまたは溝が設けられたもの B ベンチュリ内部に付加部材が設けられたもの C ベンチュリの形状・配置に関するもの〔A,Bが優先〕 D 燃料ノズルと関連するもの E ベンチュリの取付けに関するもの Z その他のもの
19/06	・燃料導管の他の細部 A 気泡・蒸気対策 B ・気泡・蒸気対策のための弁をもつもの	21/00 非液体燃料、例、液化ガス燃料、を機関に供給する装置 21/02 ・ガス状燃料用 [2006.01] F 特定の形式の機関に特有のもの G ・水素ガス機関 H ・金属水素化物を用いるもの J ・アセチレンガス機関 K ・改質ガス機関 L ・液化天然ガス機関 M ・ボイルオフガスを利用する機関 N ・異種燃料を用いる機関 P ・過給機付機関 Q ・成層燃焼機関 R 気相、液相の切換え S ガス燃料噴射弁 T タ・ル等除去装置

	U	燃料の加熱または冷却〔ベ - パライザ F02M21/06〕		Q	逆火防止装置
	V	異常時対策		Z	その他のもの
	W	燃料浄化装置	21/06	・・蒸発装置, 例・加熱によるもの [2006.01]	
	X	ポンペ, 燃料パイプ等の配置, 取付け		A	ベ - パライザの構造に特徴のあるもの
	Z	その他のもの		B	・加熱・気化部
21/02	301	・・燃料または燃焼空気の供給を制御するもの		C	・弁体およびその操作部
	A	燃料通路に開閉弁を設けたもの		D	・大気圧室および大気導入部
	B	・機関の流体圧力〔例・吸気負圧〕に応じるもの		E	・タ - ル捕集部
	C	・・電氣的な補正装置をもつもの		F	機関への燃料供給を制御するもの
	D	・絞り弁の作動に応じるもの		G	・手動により制御するもの
	E	・エアバルブの作動に応じるもの		H	・・始動時のためのもの
	F	・機関回転数または車速に応じるもの		J	・機関の運転状態に応じて制御するもの
	G	・機関温度に応じるもの		K	・・停止時のためのもの
	H	・吸気弁の作動に応じるもの	21/08	L	・・始動時のためのもの
	J	・特定の運転状態のためのもの	21/10	M	・・アイドリング時のためのもの
	K	・・停止時のためのもの		N	・・加減速時のためのもの
	L	・・始動時のためのもの		P	・過給機付機関に特有のもの
	M	・・アイドリング時のためのもの		Z	その他のもの
	N	・・加減速時のためのもの	21/08	・・非ガス状燃料用 [2006.01]	
	P	過給機付機関に特有のもの	21/10	・・低融点を有する燃料用, 例・加熱手段を有する装置	
	Q	燃料組成に応じて空燃比を補正制御するもの	21/12	・・霧化状態の燃料用 [2006.01]	
	R	ガス燃料噴射弁を用いたもの		燃焼空気, 燃料または燃料 空気混合気添加到物を供給する, または機関への吸入以前にそれら进行处理するための機関に関連する装置	
	Z	その他のもの	23/00	燃料 空気混合気 に 2 次空気を加える装置	
21/02	311	・・・空燃比を帰還制御するもの	23/02	・手動制御式のもの	
	A	排気ガスセンサによるもの	23/03	・・主燃焼空気の絞りにより制御される 2 次空気弁をもつもの [5]	
	B	・燃料供給のみを制御するもの	23/04	・自動制御式のもの	
	C	・空気供給のみを制御するもの		A	アイドリング時に作動するもの
	D	・燃料及び空気供給を制御するもの		B	減速時に作動するもの
	E	排気ガスセンサ以外によるもの		C	停止時に作動するもの
	F	制御装置に特徴のあるもの		F	始動時に作動するもの
	G	・メモリを用いたもの		D	大気圧補正
	H	・基準値・目標値を変更するもの		E	空気制御弁
	J	・帰還制御の停止・開始		Z	その他のもの
	K	・学習制御	23/04	301	・・空燃比を帰還制御するもの
	L	空燃比制御弁・圧力調整弁の構造		A	排気ガス特性の改善
	M	故障時対策		B	燃費改善
21/04	Z	その他のもの		C	空燃比帰還制御時
	・・ガス 空気混合装置 [2006.01]			Z	その他
	A	始動を容易にする手段〔例・チョーク〕をもつもの	23/06	・・機関速度によるもの	
	B	アイドリング装置	23/08	・・主燃焼空気吸い込み系統内圧力によるもの	
	C	・燃料計量ピン; ノズル	23/09	・・・低圧力で直接開く弁を用いるもの [6]	
	D	ガス - 空気混合部の構造		23/10	・・温度, 例・機関温度, によるもの
	E	・ベンチユリ部	23/12	・凝縮燃料を再霧化させるための装置との組み合わせ, または再霧化効果を生じる 2 次空気を特徴とするもの	
	F	燃料または燃焼空気の供給を制御するもの		A	噴射燃料を再霧化するもの
	G	・機関の流体圧力〔例・吸気負圧〕に応じるもの		B	混合気通路の周囲に空気噴出孔を有するもの
	H	・絞り弁の作動に応じるもの		C	燃費改善
	J	・機関温度に応じるもの		Z	その他のもの
	K	・二次空気を制御するもの	23/14	・加熱空気を加えることを特徴とするもの	
	L	可変ベンチユリを有するもの			
	M	2 パレルを有するもの			
	N	加熱または冷却手段を有するもの			
	P	混合促進装置; 均質化装置			

25/00	燃焼空気、主燃料または燃料 - 空気混合気 に非燃料物質または少量の 2 次燃料を加える 機関に適切な装置（燃料 - 空気混合気 に 2 次空気を加えるもの F02M23/00; 排気ガスを加えるもの F02M26/00; 2 種以上の燃料または液体燃料と他の液体 に同時に作用する燃料噴射装置 F02M43/00） [2006.01]	25/038	・・・シリンダ内に水蒸気を加えるもの [6]
A	アルコ - ルを加えるもの（F02M25/00 P が優先）	25/06	・潤滑剤の蒸気を加えるもの [1,2016.01]
B	始動液を加えるもの	25/08	・機関の燃料槽より引き出された燃料の 蒸気を加えるもの
C	・ディ - ゼル機関におけるもの	B	蒸発燃料を機関の他の装置、例、クラ ンクケ - ス、に一時収容するもの
D	・ガス機関におけるもの	D	キャニスタへの供給を制御するもの （F02M37/00 301G-H 関連）
E	・アルコ - ル機関におけるもの	E	・燃料槽、キャニスタ、機関間の切換 え制御（F02M37/00 301G-H 関連）
F	アンモニアを加えるもの	F	キャニスタへのパ - ジ空気導入
G	改質ガスを加えるもの（F02M25/00M が優先）	G	パ - ジ管路に特徴のあるもの
H	F02M25/00A-G 以外の 2 次燃料等を加 えるもの	H	・燃料槽の圧力調整
J	特定の形式の機関に特有のもの	J	・燃料の流出防止
K	・ディ - ゼル機関（F02M25/00C が優 先）	K	・気液分離
L	・ガス機関（F02M25/00D が優先）	L	キャニスタ、パ - ジ管等の配置、取付 に特徴のあるもの
M	・アルコ - ル機関（F02M25/00E が優 先）	M	・キャニスタをエアクリ - ナ内に設け たもの（吸気管内に発生する蒸発燃 料の処理のためのもの F02M33/00B）
N	予め主燃料に加えるもの	N	・吸気系への導入部
P	・ガソリンもしくは軽油とアルコ - ル との混合燃料	P	特定の形式の機関に特有のもの
Q	2 次燃料等の気化または霧化装置	Q	・過給機付機関
R	吸気系への導入部	R	・ディ - ゼル機関
S	燃焼室内へ直接供給するもの	S	・多気筒機関
T	機関への供給を制御するもの（F02 M25/00B-E, F02M25/00J-M が優先）	T	・多連式気化器を備えた機関
Z	その他のもの	Z	その他のもの、例、自己診断または安 全装置
25/022	・燃料と水の乳状液、水または水蒸気を 加えるもの [6]	25/08 301	・・・機関への供給を制御するもの
A	給気取り入れ口に燃料と水の混合物 を加えるもの	A	機械的手段を用いるもの
B	シリンダ内に燃料と水の混合物を加 えるもの	B	・機関の流体圧力、例、吸気負圧、に 応じるもの
C	予め主燃料に加えるもの	C	・・・絞り弁部の吸気負圧
D	・混合比等を制御するもの	D	・・・電気的な補正手段をもつもの
K	機関への供給を制御するもの	E	・・・温度または気圧に応じて作動する 補正手段をもつもの
S	過給機付機関に特有のもの	F	・機関回転数または車速に応じるも の
T	ディ - ゼル機関に特有のもの	G	・機関温度または外気状態に応じる もの
Z	その他のもの	H	電気的手段を用いるもの
25/025	・・・水を加えるもの [6]	J	・空燃比を帰還制御するもの
A	水の霧化装置	K	特定の運転状態のためのもの
B	・超音波によるもの	L	・停止時、始動時のためのもの
K	機関への供給を制御するもの	M	・アイドリング時のためのもの
S	過給機付機関に特有のもの	N	・加減速時のためのもの
T	ディ - ゼル機関に特有のもの	P	絞り弁上流に供給するもの
Z	その他のもの	Q	・絞り弁上流および下流に供給する もの
25/028	・・・給気取り入れ口に水を加えるもの [6]	R	吸気系および排気系に供給するもの
25/03	・・・シリンダ内に水を加えるもの [6]	S	パ - ジ空気の供給を制御するもの
25/032	・・・水蒸気を生成して加えるもの [6]	T	複数のキャニスタを用いるもの
A	水蒸気発生装置を有するもの	U	他の機関制御との結合
B	・排気ガスによるもの	V	・吸気系二次空気制御との結合
K	機関への供給を制御するもの	Z	その他のもの
S	過給機付機関に特有のもの	25/08 311	・・・蒸発燃料吸着装置（吸着一般 B01D） （B01D53/00 と関連）
T	ディ - ゼル機関に特有のもの	A	容器の形状、構造
Z	その他のもの	B	・組立を容易にしたもの
25/035	・・・給気取り入れ口に水蒸気を加えるも の [6]	C	・吸着剤の保持のためのもの
		D	吸着剤の形状、構造

	E	吸着剤層内に変向板、仕切板等を設けたもの	26/06	...	低圧ル - プ、すなわち再循環される排気ガスがタ - ボチャ - ジャのタ - ビン下流の排気システムから取り出されて圧縮機上流の吸気システムに再導入されるもの [2016.01]
	F	蒸発燃料導入部または導出部			
	G	・制御弁			
	H	パ - ジエア導入部	26/06	301 触媒上流から取り出すもの
	J	フィルタ	26/06	311 触媒下流から取り出すもの
	K	グリッド	26/06	321 吸気絞りの上流に再導入されるもの
	L	加熱または冷却			
	M	凝縮燃料等の排出	26/06	331 吸気絞りの下流に再導入されるもの
	Z	その他のもの			
25/10		・アセチレン、水中の水素以外の水素、大気中の酸素以外の酸素またはオゾンを加えるもの	26/07		... 混圧ル - プ、すなわち再循環される排気ガスがタ - ビン上流から取り出されて圧縮機上流に再導入されるか、またはタ - ビン下流で取り出されて圧縮機下流に再導入されるもの [2016.01]
	A	酸素を加えるもの			
	B	水素を加えるもの			
	C	オゾンを加えるもの	26/07	301 タ - ビン上流から取り出されて圧縮機上流に再導入されるもの
	Z	その他のもの			
25/12		.. 前記ガスを発生させる手段を有する装置（光線と同時に発生するオゾンを使用するもの F02M27/06）	26/07	311 タ - ビン下流で取り出されて圧縮機下流に再導入されるもの
	A	酸素を加えるもの	26/08		.. 2 以上の吸気圧縮機または排気ガスタ - ビンを有する機関のためのもの、例、追加の圧縮機と組み合わされたタ - ボチャ - ジャ [2016.01]
	B	水素を加えるもの			
	C	酸素および水素を加えるもの	26/08	301	... タ - ビンとエンジンとの間から取り出すもの
	D	オゾンを加えるもの			
	E	アセチレンを加えるもの	26/08	311	... タ - ビンとタ - ビンとの間から取り出すもの
	Z	その他のもの			
25/14		・サブグル - プ F02M25/022-F02M25/10 に分類されない、アンチノック剤を加えるもの	26/08	321	... タ - ビンと大気開放口との間から取り出すもの
	A	吸気系等への導入部	26/08	331	... 圧縮機とエンジンとの間に再導入するもの
	B	機関への供給を制御するもの	26/08	341	... 圧縮機と圧縮機との間に再導入するもの
	C	・ノッキング検知によるもの			
	D	・機関温度によるもの	26/08	351	... 圧縮機と大気導入口との間に再導入するもの
	E	過給機付機関に特有のもの			
	F	ディ - ゼル機関に特有のもの	26/09		.. 構造的細部、例、EGR システムと過給システムの構造的な組み合わせ；機関に対する EGR と過給システムの配置 [2016.01]
	G	ガス機関に特有のもの			
	Z	その他のもの			
26/00		燃焼用空気、主燃料または燃料 - 空気混合気に排気ガスを加えるための機関に関連する装置、例、排気ガス再循環 [EGR] システム [2016.01]	26/10		... 排気および吸気システム間の圧力差を大きくする手段をもつもの、例、ベンチュリ、可変容量タ - ボ、圧力脈動を用いる逆止弁、または吸気もしくは排気システムの絞り弁 [2016.01]
26/00	301	・火花点火の過給を用いない機関で制御に特徴のあるもの	26/10	301 絞り
26/00	311	・圧縮着火のみの過給を用いない機関で制御に特徴のあるもの	26/10	311 可変容量タ - ボ
			26/10	321 圧力脈動を利用するもの
26/01		・内部での排気ガス再循環、すなわち、残留排気ガスがシリンダ内に閉じ込められるか、または追加の通路を用いることなく吸気または排気マニホールドから燃焼室に押し戻されるもの [2016.01]	26/11		・EGR システムの製造または組立て；EGR システムに特に適した材料またはコ - ティング [2016.01]
			26/11	301	.. 製造または組立て
26/01	301	.. 可変動弁機構を用いるもの	26/11	311	.. 材料
26/02		・過給機関に特に適した EGR システム [2016.01]			A 熱処理
					B 表面処理
26/03		.. 単一の機械式または電気式駆動吸気圧縮機を有するもの [2016.01]			C 材質
					Z その他
26/04		.. 単一のタ - ボチャ - ジャを有するもの [2016.01]	26/12		・EGR システムの一部を互いに、またはエンジン部品に取り付けるための手段に特徴のあるもの [2016.01]
26/05		... 高圧ル - プ、すなわち再循環される排気ガスがタ - ビン上流の排気システムから取り出されて圧縮機下流の吸気システムに再導入されるもの [2016.01]	26/13		・EGR 通路の配置やレイアウト、例、特定のエンジン部品との関連または付属品の取付け [2016.01]
26/05	301 排気脈動を利用するもの	26/14		.. 排気システムに関連するもの [2016.01]
			26/15		... 機関の排気浄化装置に関連するもの [2016.01]

26/16	…排気システムとの接続部近くに EGR 弁を有するもの [2016.01]	26/38	…並列に配置された 2 以上の EGR 弁を有するもの [2016.01]
26/17	…吸気システムに関連するもの [2016.01]	26/39	…直列に配置された 2 以上の EGR 弁を有するもの [2016.01]
26/18	…断熱あるいは熱保護 [2016.01]	26/40	…再循環通路にタイミング手段を有するもの、例、周期的に動作するバルブやジェネレ - タ; 圧力脈動に関連する配置を有するもの [2016.01]
26/19	…再循環排気ガスと空気との混合を改善するための手段、例、吸気系のベンチュリまたは複数の開口部 [2016.01]	26/41	…機関との関係における再循環通路の配置に特徴のあるもの、例、シリンダ - ヘッド、ライナ - 、スバ - クプラグまたはマニホールドに関連するもの; 特に適合した燃焼室との関係における再循環通路の配置に特徴のあるもの [2016.01]
26/19 301	…衝突物を用いるもの	26/41 301	…シリンダヘッド、ブロック等の周囲に通路が配置されているもの
26/19 311	…回転を加えるもの	26/41 311	…シリンダヘッド、ブロック等の本体内部に通路が配置されているもの
26/19 321	…絞りをを用いるもの	26/41 321	…エンジンの冷却装置との配置関係
26/19 331	…開口の配置によるもの	26/42	…2 以上の EGR 通路をもつもの; 2 以上のシリンダを有する機関に特に適した EGR システム [2016.01]
26/20	…燃焼室または吸気ボ - トに再循環排気ガスを直接供給するもの [2016.01]	26/43	…1 つのシリンダまたは 1 つのシリンダ群からの排気が機関の吸気に導かれるもの [2016.01]
26/21	…吸気システムとの接続部近くに EGR 弁を備えたもの [2016.01]	26/44	…主 EGR 通路が複数の通路に分岐するもの [2016.01]
26/22	…再循環通路に冷却器を有するもの [2016.01]	26/45	…EGR システムに特に適したセンサ [2016.01]
26/23	…レイアウト、例、概略図 [2016.01]	26/46	…ガスの特性を決定するもの、例、組成 [2016.01]
26/24	…2 以上の冷却器を有するもの [2016.01]	A	空燃比を検出するもの
26/25	…バイパス通路を有するもの [2016.01]	B	CO ₂ を検出するもの
26/26	…バイパス弁の細部に特徴のあるもの [2016.01]	C	NO _x を検出するもの
26/27	…空冷式熱交換器を有するもの [2016.01]	D	PM を検出するもの
26/28	…液冷式熱交換器を有するもの [2016.01]	Z	その他
26/29	…冷却器の構造的な特徴、例、パイプ、プレート、リブ、断熱材または材料 [2016.01]	26/47	…特性が、温度、圧力または流量であるもの [2016.01]
26/29 301	…パイプ、プレート	A	温度を検出するもの
26/29 311	…フィン、リブ	B	圧力を検出するもの
26/29 321	…断熱材	C	流量を検出するもの
26/30	…冷却器と他の装置の接続、例、バルブ、ヒ - タ、圧縮機、またはフィルタとの接続; 機関での設置場所に特徴のある冷却器 [2016.01]	Z	その他
26/31	…空冷式熱交換器 [2016.01]	26/48	…EGR 弁位置センサ (弁ハウジング内のセンサの取付け詳細 F02M26/72) [2016.01]
26/32	…液冷式熱交換器 [2016.01]	26/49	…EGR システムの異常機能の検出、診断または表示 [2016.01]
26/33	…再循環ガスの温度制御 [2016.01]	26/49 301	…バルブの固着を診断するもの
26/33 301	…冷却水流量制御	26/49 311	…冷却の異常を診断するもの
26/33 311	…制御バルブに特徴のあるもの	26/49 321	…異常を報知するもの
26/34	…再循環通路内に圧縮機、タ - ビンなどを有するもの [2016.01]	26/50	…堆積物、または不純物による腐食、摩耗を防ぐか、低減する配置または方法 (再循環ガスを洗浄または処理するための手段を有する EGR 通路の配置やレイアウト F02M26/35; EGR 弁のダメ - ジからの保護 F02M26/74) [2016.01]
26/35	…再循環ガスを洗浄または処理するための手段を有するもの、例、触媒、凝縮物トラップ、パティキュレ - トフィルタまたはヒ - タ [2016.01]	26/50 301	…デポジットの低減
A	加熱手段	26/50 311	…腐食の低減
B	パティキュレ - トフィルタ	26/50 321	…凝縮水の低減
C	触媒	26/51	…EGR 弁と他の装置との組み合わせ、例、吸気弁または圧縮機との組み合わせ (吸気絞りとの組み合わせ F02M26/64) [2016.01]
D	凝縮物トラップ	26/52	…EGR 弁を作動させるためのシステム [2016.01]
Z	その他	26/53	…電氣的アクチュエ - タを用いるもの、例、ソレノイド [2016.01]
26/36	…再循環通路に排気ガス以外の流体を追加するための手段を有するもの; 改質器を有するもの [2016.01]		
26/37	…再循環排気ガスの一時的な貯蔵部を有するもの (内部での排気ガス再循環 F02M26/01) [2016.01]		
26/37 301	…タ - ビン上流から直接貯蔵するもの		
26/37 311	…他の圧縮機を用いて貯蔵するもの		
26/37 321	…貯留室内で EGR 率を調整するもの		

26/54	・・・ロ - タリアクチュエ - タ, 例 . ステップモ - タ [2016.01]	F	・・改質器, 反応器, 触媒等の形状, 構造に特徴のあるもの
26/55	・・負圧アクチュエ - タを用いるもの [2016.01]	G	・・成層燃焼機関に用いるもの
26/56	・・・圧力調整弁を有するもの [2016.01]	H	・・デイ - ゼル機関に用いるもの
26/57	・・・電子的手段を用いるもの, 例 . 電磁弁 [2016.01]	J	・排気ガスを加えることによるもの〔L が優先〕
26/58	・・・アクチュエ - タの構造的な詳細; その取付け [2016.01]	K	・空気および水を加えることによるもの〔L が優先〕
26/59	・・正圧アクチュエ - タを用いるもの; そのための逆止弁 [2016.01]	L	・空気, 水および排気ガスを加えることによるもの
26/60	・・・吸気圧によるもの [2016.01]	B	アルコ - ル燃料を改質するもの
26/61	・・・排気圧によるもの [2016.01]	M	・改質器へ供給する燃料を制御するもの
26/62	・・・燃料圧によるもの [2016.01]	N	・機関へ供給する改質ガスまたは空気を制御するもの
26/63	・・オペレ - タにより直接制御される EGR 弁 (共に操作される吸気絞りと EGR 弁 F02M26/64) [2016.01]	P	・改質器の温度を制御するもの
26/64	・・共に操作される吸気絞りと EGR 弁 [2016.01]	Q	・改質器, 反応器, 触媒等の形状, 構造に特徴のあるもの
26/65	・EGR 弁の構造的な詳細 [2016.01]	R	・デイ - ゼル機関に用いるもの
26/66	・・リフト弁, 例 . ポペット弁 [2016.01]	S	・空気または排気ガスを加えることによるもの
26/67	・・・軸; スピンドル; パネ; ベアリング; シ - ル; アクチュエ - タへの接続 [2016.01]	T	混合燃料〔例 . 炭火水素燃料とアルコ - ル燃料を改質するもの〕
26/67 301	・・・摺動部	U	改質触媒の活性化
26/67 311	・・・アクチュエ - タへの接続	V	吸気通路に触媒を配置したもの
26/68	・・・閉鎖部材; パルプシ - ト; 流路 [2016.01]	Z	その他のもの
26/68 301	・・・閉鎖部材	27/04	・電気的手段または磁気によるもの
26/68 311	・・・パルプシ - ト	A	電気的手段によるもの
26/68 321	・・・流路	B	・燃料を処理するもの
26/69	・・・2 以上の弁閉鎖部材を有するもの [2016.01]	C	・燃焼空気を処理するもの
26/70	・・フラップ弁; ロ - タリ弁; スライド弁; 弾性弁 [2016.01]	D	・燃料 - 空気混合気を処理するもの
26/70 301	・・・バタフライ弁	E	磁気によるもの
26/70 311	・・・ロ - タリ弁, すなわちパルプ内に流路のあるもの	F	・燃料を処理するもの
26/70 321	・・・スライド弁	G	・燃焼空気を処理するもの
26/70 330	・・・フラップ弁	H	・燃料 - 空気混合気を処理するもの
26/70 341	・・・リ - ド弁	Z	その他のもの
26/70 351	・・・弁の取り付けに特徴のあるもの	27/06	・光線によるもの
26/71	・・多方弁 [2016.01]	27/08	・音波または超音波によるもの [2006.01]
26/72	・・ハウジング [2016.01]		
26/73	・・・EGR 弁を加熱または冷却する手段を有するもの [2016.01]		
26/73 301	・・・加熱		
26/73 311	・・・冷却		
26/74	・・ダメ - ジからの保護, 例 . 遮蔽手段 [2016.01]	29/00	凝縮燃料を再霧化したりまたは燃料 - 空気混合気を均質化したりする装置 (2 次空気の供給と組み合わせられたもの F02M23/12)
26/74 301	・・・デボジットからの保護	A	凝縮燃料捕捉手段を有するもの
26/74 311	・・・腐食からの保護	B	・多孔質体または網状体
26/74 321	・・・磨耗からの保護	C	還流排気ガスまたはブロ - パイガスによるもの
26/74 331	・・・熱からの保護	D	吸気管の形状等に特徴のあるもの〔主は F02M35/10〕
27/00	触媒, 電気的手段, 磁気, 光線, 音波などにより燃焼空気, 燃料または燃料 - 空気混合気を処理する装置	E	気化器ベンチュリ部の形状に特徴のあるもの〔主は F02M19/08〕
27/02	・触媒によるもの	F	絞り弁に特徴のあるもの
A	炭火水素燃料を改質するもの	G	燃料噴射装置付機関に特有のもの
C	・空気を加えることによるもの〔J,K,L が優先〕	H	・吸気絞り部に向けて燃料を噴射するもの
D	・・改質器へ供給する燃料または空気を制御するもの	J	・混合室に向けて燃料を噴射するもの
E	・・機関へ供給する改質ガスまたは空気を制御するもの		

29/02	K	2 サイクル機関に特有のもの	B	冷気および暖気の流量を制御するもの
	Z	その他のもの	C	・手動制御式のもの
		・回転部分を有するもの	D	・自動制御式のもの
	A	吸気流に沿った回転軸をもつもの	F	・機関運転状態に応じたもの
29/04	B	吸気流に直交する回転軸をもつもの	G	・・・アイドルコンペンセ - タと兼用したもの
	C	吸気マニホ - ルド集合部に設けたもの	H	・・・細部、構成部品（ダイヤフラム F16J3/00）
	Z	その他のもの	Z	その他のもの
		・ふるい、格子、そらせ板などを有するもの [2006.01]	31/07	・・・温度応動制御、例、サ - モスタットで制御する弁を用いるもの（熱交換器表面に向ける排気ガス量または燃焼空気量の温度応動制御 F02M31/083） [2006.01]
29/06	A	噴射燃料衝突部材を有するもの	31/08	・・・そのガスが排気ガスであるもの [2006.01]
	B	吸気案内筒を有するもの	31/08 301	・・・燃焼空気を加熱するもの
	C	網状体または多孔板を有するもの	A	暖気導入部
	Z	その他のもの	B	加熱制御（流量制御 F02M31/06）
29/08		・・・混合気に旋回運動を生じさせるもの	Z	その他のもの
	A	案内羽根を有するもの	31/08 311	・・・燃料 - 空気混合気を加熱するもの
	B	・混合気通路の周囲より突出するもの	A	加熱制御
	C	通路形状または通路配置に特徴のあるもの	D	噴射燃料を霧化するもの
29/10	Z	その他のもの	E	加熱部の構造（F02M31/08 311 A, F02M31/08 311D が優先）
		・・・ら旋状に巻かれたワイヤを有するもの	F	・吸気または排気管の配列に特徴を有するもの
		・調節式	G	・ライザ部
		・混合気の流れにより開口する均質用弁を有するもの	H	・伝熱体を用いるもの、例、ヒ - トパイプ
29/12		・再霧化または均質化が混合気取り入れ口内面の不平滑によりもたらされるもの	J	・排気ガスを添加するもの
		・再霧化または均質化が混合気取り入れ口内面の不平滑によりもたらされるもの	Z	その他
		・再霧化または均質化が混合気取り入れ口内面の不平滑によりもたらされるもの	31/08 321	・・・特定の形式の機関に特有のもの
		・再霧化または均質化が混合気取り入れ口内面の不平滑によりもたらされるもの	A	成層燃焼機関
31/00		燃焼空気、燃料または燃料 - 空気混合気を熱処理する装置（燃焼空気、燃料または燃料 - 空気混合物の加熱、冷却または熱絶縁手段をもつ気化器 F02M15/00; 非液状燃料の加熱による蒸発装置 F02M21/06; 低融点を有する非ガス状燃料用の加熱手段を有する装置 F02M21/10; 燃料 - 空気混合気に加熱された 2 次空気を加えることを特徴とする装置 F02M23/14; 加熱、冷却または熱絶縁手段を有することを特徴とする燃料噴射装置 F02M53/00） [2006.01]	B	多連式気化器を備えた機関
		燃焼空気、燃料または燃料 - 空気混合気を熱処理する装置（燃焼空気、燃料または燃料 - 空気混合物の加熱、冷却または熱絶縁手段をもつ気化器 F02M15/00; 非液状燃料の加熱による蒸発装置 F02M21/06; 低融点を有する非ガス状燃料用の加熱手段を有する装置 F02M21/10; 燃料 - 空気混合気に加熱された 2 次空気を加えることを特徴とする装置 F02M23/14; 加熱、冷却または熱絶縁手段を有することを特徴とする燃料噴射装置 F02M53/00） [2006.01]	C	2 サイクル機関
		燃焼空気、燃料または燃料 - 空気混合気を熱処理する装置（燃焼空気、燃料または燃料 - 空気混合物の加熱、冷却または熱絶縁手段をもつ気化器 F02M15/00; 非液状燃料の加熱による蒸発装置 F02M21/06; 低融点を有する非ガス状燃料用の加熱手段を有する装置 F02M21/10; 燃料 - 空気混合気に加熱された 2 次空気を加えることを特徴とする装置 F02M23/14; 加熱、冷却または熱絶縁手段を有することを特徴とする燃料噴射装置 F02M53/00） [2006.01]	D	ディ - ゼル機関
		燃焼空気、燃料または燃料 - 空気混合気を熱処理する装置（燃焼空気、燃料または燃料 - 空気混合物の加熱、冷却または熱絶縁手段をもつ気化器 F02M15/00; 非液状燃料の加熱による蒸発装置 F02M21/06; 低融点を有する非ガス状燃料用の加熱手段を有する装置 F02M21/10; 燃料 - 空気混合気に加熱された 2 次空気を加えることを特徴とする装置 F02M23/14; 加熱、冷却または熱絶縁手段を有することを特徴とする燃料噴射装置 F02M53/00） [2006.01]	E	過給機付機関
31/02		・加熱用（液体燃料を浄化する装置 F02M37/30） [2019.01]	Z	その他のもの
		・加熱用（液体燃料を浄化する装置 F02M37/30） [2019.01]	31/083	・・・熱交換器表面に向ける排気ガス量または燃焼空気量の温度応動制御 [2006.01]
		・加熱用（液体燃料を浄化する装置 F02M37/30） [2019.01]	31/083 301	・・・吸気流を制御するもの
		・加熱用（液体燃料を浄化する装置 F02M37/30） [2019.01]	31/083 311	・・・排気流を制御するもの
31/04		・・・燃焼空気または燃料 - 空気混合気（電気式 F02M31/12; 動作シリンダまたはシリンダヘッドからの熱を利用するもの F02M31/14; 機関始動の補助としての燃焼空気の加熱 F02N19/04） [2006.01]	31/087	・・・吸気通路と排気ガス通路との間の熱交換装置、例、両通路の接触によるもの [2006.01]
		・・・燃焼空気または燃料 - 空気混合気（電気式 F02M31/12; 動作シリンダまたはシリンダヘッドからの熱を利用するもの F02M31/14; 機関始動の補助としての燃焼空気の加熱 F02N19/04） [2006.01]	31/093	・・・排気ガス通路を囲んでいる吸気通路; 吸気通路を囲んでいる排気ガス通路 [2006.01]
		・・・燃焼空気または燃料 - 空気混合気（電気式 F02M31/12; 動作シリンダまたはシリンダヘッドからの熱を利用するもの F02M31/14; 機関始動の補助としての燃焼空気の加熱 F02N19/04） [2006.01]	31/10	・・・加熱液体式、例、潤滑剤 [2006.01]
		・・・燃焼空気または燃料 - 空気混合気（電気式 F02M31/12; 動作シリンダまたはシリンダヘッドからの熱を利用するもの F02M31/14; 機関始動の補助としての燃焼空気の加熱 F02N19/04） [2006.01]	A	加熱液体流を制御するもの
31/06	A	燃焼空気を加熱するもの	B	吸気通路側を制御するもの
	B	・過給機付機関に特有のもの	C	分離した吸気通路をもつもの
	C	燃料空気混合気を加熱するもの（F02M31/04G-F02M31/04J が優先）	D	加熱部の配置または構造（F02M31/10A-F02M31/10C 優先）
	D	・ライザ部に取付けたもの	E	・エアクリ - ナ内または気化器上流部に設けるもの
31/06	E	・二以上の加熱手段を用いるもの	F	・気化器近傍またはインシュレ - タ部に設けるもの
	F	・伝熱体、例、ヒ - トパイプを用いるもの	G	・吸気マニホ - ルドまたは吸気ポートに設けるもの
	G	・特殊な加熱手段を用いるもの	H	・燃料噴射部に設けるもの
	H	・水素吸蔵時の発熱反応を用いるもの		
31/06	J	・吸気管内の燃焼によるもの（吸気管外 F02M31/06A）		
	Z	その他		
		・・・加熱ガス式、例、冷および熱空気を混合することによるもの [2006.01]		
	A	燃焼器により吸気管外壁から加熱するもの		

	J	・管の配置または構造に特徴のあるもの
	K	・伝熱体を用いるもの、例、ヒートパイプ
	Z	その他のもの
31/12		・・・電気式 [2006.01]
31/125		・・・燃料 [2006.01]
	A	ヒータの取付位置に特徴のあるもの
	B	・燃料槽
	D	・送油管
	E	・燃料噴射弁
	F	・気化器燃料通路
	G	ヒータに特徴のあるもの
	H	ヒータへの通電制御または加熱制御
	J	・機関、燃料等の状態検出によるもの
	K	・・・温度
	L	・・・燃料温度
	M	・・・燃料圧力
	Z	その他のもの
31/13		・・・燃焼空気 [2006.01]
31/13 301		・・・燃焼空気を加熱するもの
	A	エア・クリ・ナ・内または気化器上流部に取付けたもの
	B	インシュレ・タ部に取付けたもの
	C	・筒状または円環状の発熱体を有するもの
	D	・・・放熱体のフランジ部等を加熱するもの
	E	・ハニカム状または多孔状の発熱体を有するもの
	F	・帯状の発熱体を有するもの
	G	吸気マニホールドまたは吸気ポートに取付けたもの
	H	・ライザ部に取付けたもの
	J	絞り弁に取付けたもの
	K	発熱体に特徴のあるもの (PTC ヒータ H05B3/14)
	L	放熱体に特徴のあるもの
	M	・ヒートパイプを用いたもの
	N	ヒータの取付位置または配置に特徴のあるもの (F02M31/13 301 A,F02M31/13 301B,F02M31/13 301 G,F02M31/13 301J が優先)
	P	・還流排気ガス、プロ・パイガス等の導入部との関連
	Q	加熱制御 (通電制御は F02M31/12 311)
	R	・ヒータを可動にしたもの (F02 M31/13 301J が優先)
	S	吸気案内材を有するもの
	T	噴射燃料を霧化するもの
	U	特定の形式の機関に特有のもの
	V	・多連式気化器を備えた機関
	W	・2 サイクル機関
	Z	その他のもの
31/13 311		・・・ヒータへの通電を制御するもの
	A	始動補助のためのもの、例、後熱
	B	・ヒータ通電時間を制御するもの
	C	・・・タイマ等を用いるもの

	D	・・・機関の状態の検出によるもの
	E	・・・機関温度
	F	・・・ヒータ自身の状態の検出によるもの
	G	・ヒータ通電量を制御するもの
	H	・・・ヒータ温度の制御
	J	・複数のヒータを通電制御するもの、例、グロ・プラグを通電制御するもの
	K	運転中のもの
	L	・タイマ等を用いるもの
	M	・機関の状態の検出によるもの
	N	・・・機関温度
	P	・ヒータ自身の状態の検出によるもの
	Q	・燃料等の状態の検出によるもの
	R	・外気の状態の検出によるもの
	S	・複数のヒータを通電制御するもの、例、グロ・プラグを通電制御するもの
	Z	その他
31/135		・・・燃料 空気混合気 [2006.01]
31/135 301		・・・燃料 - 空気混合気を加熱するもの
	A	エア・クリ・ナ・内または気化器上流部に取付けたもの
	B	インシュレ・タ部に取付けたもの
	C	・筒状または円環状の発熱体を有するもの
	D	・・・放熱体のフランジ部等を加熱するもの
	E	・ハニカム状または多孔状の発熱体を有するもの
	F	・帯状の発熱体を有するもの
	G	吸気マニホールドまたは吸気ポートに取付けたもの
	H	・ライザ部に取付けたもの
	J	絞り弁に取付けたもの
	K	発熱体に特徴のあるもの (PTC ヒータ H05B3/14)
	L	放熱体に特徴のあるもの
	M	・ヒートパイプを用いたもの
	N	ヒータの取付位置または配置に特徴のあるもの (F02M31/135 301 A,F02M31/135 301B,F02M31/135 301G,F02M31/135 301J が優先)
	P	・還流排気ガス、プロ・パイガス等の導入部との関連
	Q	加熱制御 (通電制御は F02M31/12 311)
	R	・ヒータを可動にしたもの (F02 M31/135 301J が優先)
	S	吸気案内材を有するもの
	T	噴射燃料を霧化するもの
	U	特定の形式の機関に特有のもの
	V	・多連式気化器を備えた機関
	W	・2 サイクル機関
	Z	その他のもの
31/135 311		・・・ヒータへの通電を制御するもの
	A	始動補助のためのもの、例、後熱
	B	・ヒータ通電時間を制御するもの
	C	・・・タイマ等を用いるもの

D	・・機関の状態の検出によるもの	D	常用燃料を改質するもので他に分類されないもの
E	・・・機関温度	Z	その他のもの
F	・・ヒ - タ自身の状態の検出によるもの	33/02	・凝縮燃料の収集と戻し用 [2006.01]
G	・ヒ - タ通電量を制御するもの	33/04	・・吸気通路へ戻すもの [2006.01]
H	・・ヒ - タ温度の制御	33/06	・・・同時に熱を供給するもの [2006.01]
J	・複数個のヒ - タを通電制御するもの、例、グロ - プラグを通電制御するもの	33/08	・・燃料タンクへ戻すもの [2006.01]
K	運転中のもの	35/00	内燃機関に特に適用されまたは配備される燃焼空気清浄器、空気取り入れ口、吸い込み側消音器または吸い込み系統 [2006.01]
L	・タイマ等を用いるもの		・空気清浄器
M	・機関の状態の検出によるもの	35/02	A 異なる空気清浄器の組み合わせ
N	・・機関温度	B	金網によるもの
P	・ヒ - タ自身の状態の検出によるもの	Z	その他のもの
Q	・燃料等の状態の検出によるもの	35/022	・・重力、遠心力または他の慣性力によるもの、例、湿った壁をもつもの [2]
R	・外気の状態の検出によるもの	35/024	・・ろ過器、例、湿式、を使用するもの (F02M35/026 が優先；ろ過材の洗浄 F02M35/08) [2]
S	・複数のヒ - タを通電制御するもの、例、グロ - プラグを通電制御するもの	35/024 501	・・・円筒型ろ過器
Z	その他	A	蓋、ケ - ス
31/14	・・動作シリンダまたはシリンダヘッドからの熱を利用するもの [2006.01]	B	蓋のケ - スへの取付
31/16	・・燃料加熱用の他の装置 [2006.01]	C	空気導入部
A	加熱手段に特徴のあるもの	D	・ノ - ズ
B	・高温気体によるもの	E	ろ過ユニット
C	・・排気ガスによるもの	F	・ろ過材
D	・高温液体によるもの	G	・ろ過ユニットの取付
E	・・機関冷却水によるもの	H	吸着材
F	加熱手段の取付位置に特徴のあるもの	J	2 つのろ過材をもつもの
G	・燃料槽	Z	その他のもの
J	加熱制御	35/024 511	・・・平板型ろ過器
K	・燃料温度の検出によるもの	A	蓋、ケ - ス
Z	その他のもの	B	蓋のケ - スへの取付
31/18	・・・燃料を気化するもの [2006.01]	C	空気導入部
31/20	・冷却用 (供給空気または掃気空気の冷却 F02B29/04) [2006.01]	D	ろ過ユニット
A	燃焼空気を冷却するもの	E	・薄板屈曲型
B	燃料 - 空気混合気を冷却するもの	F	・厚板多孔物質型、例、スポンジ
C	燃料を冷却するもの	G	2 つのろ過材をもつもの
D	・燃料タンク、燃料フィルタに取付けるもの	Z	その他のもの
E	・送油管に取付けるもの	35/024 521	・・・ろ過器に設けられる他の構造
F	・・リタ - ン路に取付けるもの	A	電機部品の取付 (計測手段は B,C)
G	・フロ - ト室に取付けるもの	B	機関の運転状態計測手段
H	・燃料噴射弁、噴射ポンプに取付けるもの	C	・吸入空気量計測手段
J	・冷却手段に特徴のあるもの、例、ヒ - トパイプ	D	吹返し防止
K	・・自動車用冷房装置を利用するもの	E	プロ - バイガス、蒸発燃料を含む (プロ - バイガス導管の取付 F01M13/00G)
L	・冷却制御	F	排気系 2 次空気 (F01N3/00 が優先)
Z	その他のもの	Z	その他のもの
33/00	燃焼空気、燃料または燃料 - 空気混合気を処理する他の装置 (燃焼空気清浄器 F02M35/00; 液体燃料を浄化するための装置 F02M37/22) [2006.01]	35/026	・・油や他の液体中に空気を導入することによるもの、例、ろ過器と結びついたもの [2]
A	燃料成分の流出を防ぐもの	35/04	・特に機関に関して配備されたもの；機関への取付け
B	・吸気路からの流出を防ぐもの	A	空気清浄器が機関に関して配備されたもの
E	・蒸発燃料を排気系へバ - ジするもの	B	空気清浄器の機関への取付
F	・蒸発燃料の液化	C	・給気管への取付
C	酸素富化装置	D	・・ボルトによる取付
		E	・燃料タンクへの取付
		Z	その他のもの

35/06	・・・機関の冷却用送風機またはファン、またはフライホイ - ルと組み合わせられまたは協働するもの	C	冷却
35/08	・・・清浄器からダストを除去する手段をもつもの；閉塞を指示する手段をもつもの；バイパス手段をもつもの	D	給気の切換え（F02M31/06 が優先）
	D	E	EGR（F02M26/17 が優先）
	E	Z	その他のもの
	F	35/104	・・・吸い込み側多岐管 [6]
	G	A	構造
	J	N	・特定材料の使用または製造方法
	K	P	・燃焼用空気以外の流体通路をもつもの
	Z	Q	・特定断面形状のもの
35/09	・・・閉塞指示器 [6]	R	・空気流を制御する制御部材，例．弁，をもつもの
35/10	・空気の取り入れ；吸い込み系統 [2006.01]	B	接続，取付
35/10 101	・・・給気管	S	・振動防止
	D	C	混合気を均一に複数気筒へ分配するもの
	N	D	・給気管内部の形状によるもの
	E	E	・給気管内部に設けられる部材によるもの
	F	F	・同長の複数の給気管によるもの
	G	G	バランス通路をもつもの
	H	H	給気系の配置
	J	K	2 サイクル
	K	L	吸気慣性
	L	W	・多岐管が圧力波の反射あるいは共鳴のための容積室から分岐されるもの
	M	M	・可変手段をもつもの
	Z	X	・・・多岐管相互を連通または遮断するもの，あるいは他の多岐管に接続された容積室相互を連通または遮断するもの
35/10 301	・・・吸い込み系統一般	Y	・・・圧力波の反射あるいは共鳴のための容積室までの吸気路長の変更にによるもの
	A	Z	その他のもの
	B	35/108	・・・1 次および 2 次吸い込み側通路をもつもの [6]
	C	B	低・高負荷用給気通路をもつもの
	P	Z	その他のもの
	Q	35/112	・・・すべてのシリンダが 1 列にならんだ機関用 [2006.01]
	R	35/116	・・・V 型配列または主軸に対し向かいあった配列のシリンダをもつ機関用 [2006.01]
	S	J	V 型エンジン
	T	T	・多岐管の分岐部が一方のバンク側に寄せて配置されたもの
	U	U	・多岐管の分岐部が各バンク毎に離れた 2 箇所に配置されたもの
	D	V	・多岐管の分岐部が 2 つのバンクの中央に配置されたもの
	E	Z	その他のもの
	F	35/12	・・・吸い込み側消音器
	G	A	共振型
	H	B	・ヘルムホルツ共鳴器
	V	M	・・・共鳴室壁面が，吸気管自体あるいは吸気管壁面以外の構造部材と共用するもの
	W	N	・・・共鳴室の固定部材への取付構造（M が優先）
	J	C	・・・調節可能なもの
	K	D	・ブランチ型
	L	E	拡張収縮型
	M		
	N		
	Z		
35/10 311	・・・処理装置をもつ吸い込み系統		
	A		
	B		

35/14	F	拡張共振型	37/00 301	N	・管路の切替 ; 戻し管路
	G	・調節可能なもの		P	燃料の加熱または冷却 (F02M31 が優先)
	H	吸音材をもつもの		Z	その他のもの
	J	干渉型			・燃料供給に特徴のあるタンク (B60K15 /00 参照)
	K	抵抗型		A	給油管の取入口が移動するもの
	L	可動部材型		B	補助タンク
	Z	その他のもの		C	タンク内に仕切のあるもの
		・空気清浄器と消音器を組み合わせたもの		T	・旋回槽により仕切のもの
	A	共振型		U	・底面の鞍型形状により仕切のもの
	B	・ヘルムホルツ共鳴器		D	タンクの取付または配置
	C	・ブランチ型		E	燃料タンクの通気
	D	拡張収縮型		F	・燃料タンクの大気開放孔
	E	・絞りをもつもの		G	・キャニスタをもつもの
	F	拡張共振型		H	・タンクからキャニスタまでの管路
35/16	G	吸音材をもつもの	37/00 311	J	燃料タンクの構造
	H	干渉型		K	タンク上部に気化器を固定するもの
	J	抵抗型		L	タンク内のポンプの支持構造
	K	可動部材型		M	給油管
	L	ケ - スに孔をもつもの		N	・複数の給油口をもつもの
	Z	その他のもの		P	空気抜き (タンク外は F02M37 /00,301E が優先)
		・車両に利用することを特徴とするもの [2006.01]		Q	注油孔 ; キャップ
	C	乗用車 , トラック用		R	液位検出手段をもつもの
	D	・給気管		S	ドレインの貯留または排出
	E	・給気管が特定位置に設けられるもの		Z	その他のもの
	F	・給気管の取付			・開閉弁
	G	・給気管がフレ - ムであるもの		A	自動開閉弁
	H	・2 つの給気管が接離するもの		B	・吸気圧で開閉するもの
	S	・防水手段をとるもの		C	・キ - スイッチと連動して開閉するもの
37/00	J	・エアクリ - ナ		D	・機関の始動または停止を検出して開閉するもの (F02M37/00,311B,F02M37/00,311C が優先)
	K	自動二輪車用		E	・機関停止のために開閉するもの (F02M37/00,311B,F02M37/00,311C,F02M37/00,311D が優先)
	L	・給気管		F	開閉弁の作動に点火系スイッチを連動させるもの
	M	・エアクリ - ナ		G	吸込口を切替える開閉弁
	N	・エアクリ - ナの取付		H	燃料流路切替弁
	P	農業用		J	他の操作に連動して開閉するもの (F02M37/00,311A-F02M37/00,311H が優先)
	Q	・給気管		K	開閉弁の構造に特徴のあるもの (F02M37/00,311A-F02M37/00,311J が優先)
	R	・エアクリ - ナ			その他のもの
	Z	その他のもの , 例 . 船外機用			・配管
		貯蔵容器より気化器または燃料噴射装置に液体燃料を供給する装置または系 ; 内燃機関に特に適合されまたは配置された液体燃料を浄化する装置 [2006.01]		A	管または管継手の構造
	A	燃料圧力調整 (F02M69 が優先)		B	管の配置または固定構造
	Q	・制御圧 , 例 . 燃料圧と吸気圧との差圧 , の設定値を変更するもの		Z	その他のもの
	R	・圧力制御弁本体構造			・燃料の戻しまたは回収
	B	・気化器用		A	燃料の回収 , 例 . 停止時または漏油用
37/00	C	・高圧燃料噴射装置	37/00 321	B	・ディ - ゼル機関用
	D	・脈動防止		C	高圧燃料噴射装置用 (F02M37/00,331A が優先)
	E	始動用燃料系統		D	低圧燃料噴射装置用 (F02M37/00,331A が優先)
	F	・始動燃料用タンクをもつもの		Z	その他のもの
	G	・異種燃料用タンクをもつもの			・異種燃料の供給または混合
	H	燃料測定 (エンジンの試験は G01M15 /00)			
	J	もれ防止 (燃料タンクの通気は G01M37/00,301E)			
	K	気化器タイプで他に分類されないもの			
	L	噴射器タイプで他に分類されないもの			
	M	・低圧燃料噴射装置用			
			37/00 341		

37/02	A	重油を用いるもの	37/12	・・流体駆動, 例. 圧縮燃焼空気, によるもの [2006.01]	
	B	・重油を混合するもの		A	駆動機構, 取付, 配置または部分構造
	C	アルコ - ルまたはメタノ - ルを用いるもの		B	ダイヤフラム式気化器用
	D	ガス燃料を用いるもの (F02M37/00,341A-F02M37/00,341C が優先)		C	吸気管への吐出用
	E	灯油とガソリンの供給または混合		D	クランク室圧または吸気管以外の流体圧によるもの
	F	添加剤を供給するもの (F02M25/00 が優先)		E	流体圧通路側に特徴のあるもの (F02M37/12A-F02M37/12D が優先)
	G	潤滑油を供給するもの (F01M が優先)		F	タンクを与えるもの
	H	水との混合燃料を供給するもの		G	燃料閉止弁をもつもの (F02M37/12A-F02M37/12F が優先)
	Z	その他のもの		Z	その他のもの
37/04	・吸込装置により燃料を供給するもの, 例. 気化器を流れる空気によるもの (駆動ポンプによるもの F02M37/04) [2006.01]		37/14	・・そのポンプが他の装置と組み合わされたもの [2006.01]	
37/04	・駆動ポンプにより燃料を供給するもの [2006.01]		37/16	・・人力, 例. 手動式, 操作ポンプを配備したことを特徴とするもの [2006.01]	
37/06	A	ポンプの取付け	37/18	A	燃料フィルタと一体化したもの
	B	燃料のリタ - ン		B	主燃料ポンプと一体化したもの
	Z	その他のもの		C	他の操作と関連して操作されるもの
	・・機械的駆動 [2006.01]			D	ダイヤフラム式気化器用のもの (F02M37/16A-F02M37/16C が優先)
	A	ダイヤフラム式		Z	その他のもの
	B	・ダイヤフラム駆動部		・・主および副ポンプを配備したことを特徴とするもの [2006.01]	
	C	・ダイヤフラム部		A	ジェットポンプをもつもの
	D	・逆止弁; 出入口管		Z	その他のもの
	E	・ケ - シング; 組立; 取付け		37/20	・ベ - パロックを防止する手段に特徴があるもの [2006.01]
F	・ダイヤフラム背面室; オイルシ - ル	A	気泡 [エア] 除去		
G	・ベ - パ処理; 空気室; 脈動減衰	Q	・高圧燃料噴射装置用燃料供給系統におけるもの		
H	プランジャ式 (燃料噴射ポンプは F02M69/00)	R	・低圧燃料噴射装置用燃料供給系統におけるもの		
Z	その他のもの	S	・気化器用燃料供給系統におけるもの		
37/08	・・電氣的駆動 [2006.01]		T		・・気化器での気泡除去
A	モ - タ駆動ポンプの制御 (F02M37/08D が優先)	B	・気液分離器を用いたもの		
B	・燃料吐出量; 吐出圧制御	C	・・気液分離器の構造		
C	プランジャポンプの制御 (F02M37/08D が優先)	D	・手動による気泡逃がし部材をもつもの		
37/10	D	安全対策または停止	E	・燃料供給管路での気泡除去 (F02M37/20B-F02M37/20D が優先)	
	G	・機関運転停止時の燃料ポンプの停止または対策	G	・燃料供給ポンプでの気泡除去	
	H	・電気系統の異常現象検出時の燃料ポンプの停止または対策	H	・フィルタでの気泡除去	
	J	・燃料系統の異常時の燃料ポンプの停止または対策	J	気泡発生防止	
	E	モ - タ駆動ポンプの構造	K	・冷却によるもの (F02M31/20 参照)	
	F	プランジャポンプの構造	L	・燃料供給ポンプでの防止装置	
	Z	その他のもの	M	・燃料供給ポンプの作動による防止	
	・・・燃料内, 例. 貯槽内, に浸漬されたもの [2006.01]		N	・燃料をリタ - ンさせるもの	
	A	ポンプの構造	U	・・低圧燃料噴射装置用燃料供給系統におけるもの	
	D	・電気部品の構造; 同関連構造	P	・気化器を備える燃料系統用 (F02M37/20K-F02M37/20N が優先 ;F02M5/10 関連)	
	E	・ポンプランナ - 室からの気泡除去	Z	その他のもの	
	F	・二以上のポンプランナ - をもつもの	37/22	・内燃機関に特に適合または配置した液体燃料を浄化する装置, 例. 燃料供給系における配置 [2019.01]	
	B	ポンプのタンクへの取付け			
	G	・燃料タンク底面へ押し付けまたは固定するもの			
H	・旋回槽内へ取り付けけるもの				
C	吊下式のもの				
Z	その他のもの				

37/24	..水分離手段に特徴のあるもの [2019.01]	41/12 310噴射量制御
37/26	...水検出手段を有するもの [2019.01]	A	制御スリ - ブの制御
37/28水の存在により発動する手段を有するもの、例、警報手段または自動排水手段 [2019.01]	B	・制御スリ - ブの遅延
37/30	..加熱手段に特徴のあるもの [2019.01]	C	・制御スリ - ブを周方向へも回転するもの
		D	・複数の制御スリ - ブのあるもの
37/32	..フィルタまたはフィルタの配置に特徴のあるもの [2019.01]	J	制御スリ - ブとスピルポ - トとの関連
37/34	...フィルタの構造に特徴のあるもの、例、ハニカム、網状または繊維状 [2019.01]	K	始動用
37/36	...バイパス手段を有するもの [2019.01]	Z	その他のもの
		41/12 320噴射時期制御
37/38	...再生手段を有するもの [2019.01]	A	タイマ - ピストンと関連するもの
37/40	...目詰まり検知手段を有するもの [2019.01]	B	オ - バ - フロ - 弁
37/42	...フィルタの取付けまたは取外し [2019.01]	Z	その他のもの
37/44	...ポンプと構造的に結合したフィルタ [2019.01]	41/12 330噴射率制御
37/46	...圧力調整器と構造的に結合したフィルタ [2019.01]	A	ポンプ室の容積・圧力の制御
37/48	...燃料弁と構造的に結合したフィルタ [2019.01]	F	パイロット噴射〔パイロット噴射一般、F02M45/06〕
37/50	...燃料タンク内または燃料タンク上に配置されたフィルタ [2019.01]	Z	その他のもの
37/52	...磁気手段を用いるもの [2019.01]	41/12 340シヤトルによる制御
37/54	..エア抜き手段に特徴のあるもの（ブライミングポンプを有するもの F02M37/16） [2019.01]	41/12 350燃料流路または電氣的制御に特徴のあるもの〔電氣的制御一般 F02D41/00〕
		A	特に電氣的制御と関連するもの
		B	燃料流路の途中の電磁弁
		C	フィルタ
		D	各噴射量のばらつき防止
		E	気筒数制御
		Z	その他のもの
		41/12 360加圧・分配機構
		A	ポンプ室に特徴のあるもの
		B	・複数のポンプ室のあるもの
		C	ブランジャに特徴のあるもの
		D	カム機構
		Z	その他のもの
		41/12 370他に分類されないまたは無関係な細部、構成要素部品または付属品
		A	計測または調整
		B	表面処理または材質
		C	潤滑
		P	特殊な利用または状態に適用することを特徴とするもの
		Z	その他のもの
		41/14	..ポンプピストンを支持する回転式分配器
		41/14 310	...噴射量制御
		A	制御スリ - ブの制御
		K	始動用
		Z	その他のもの
		41/14 320	...噴射時期制御
		41/14 330	...噴射率制御
		F	パイロット噴射〔パイロット噴射一般、F02M45/06〕
		Z	その他のもの
		41/14 340	...燃料流路または電氣的制御に特徴のあるもの〔電氣的制御一般 F02D41/00〕
		A	電磁弁の制御によるもの
		B	分配部材内のシヤトルによる制御
		Z	その他のもの
		41/14 350	...加圧・分配・計量機構
39/00	機関に対する燃料噴射装置の配列；前記配列に適応するポンプ駆動部（噴射ポンプまたはインゼクタが機関の動作シリンダ内の圧力によりまたは機関の動作ピストンの衝撃により駆動されまたは動作する燃料噴射装置 F02M49/00；インゼクタの配列 F02M61/14） [2006.01]		
A	ユニットインゼクタの取付		
Z	その他のもの		
39/02	・ポンプの駆動を容易にするための燃料噴射装置の配列；燃料噴射ポンプの配列；ポンプ駆動		
A	機関の駆動軸とポンプのカム軸との間の機構		
B	カム軸の固定または位置調整		
C	V 型機関のもの		
D	フランジ型のもの		
E	・ポンプとカム軸との間の機構に特徴のあるもの		
Z	その他のもの		
41/00	分配器により共通の圧力源から順次供給される 2 個以上のインゼクタをもつ燃料噴射装置		
41/02	・その分配器がポンプ要素から離れているもの		
41/04	..その分配器が往復動するもの		
41/06	..その分配器が回転するもの		
41/08	・その分配器とポンプ要素とが結合しているもの		
41/10	..分配器として作動するポンプピストン		
41/12	...そのピストンが分配器として作動するために回転するもの		

	A	加圧機構		J	作動油を口 - タリ - 弁により制御するもの
	B	・複数のポンプ室のあるもの		K	ピストンを機械的に作動させるもの
	C	・カム機構		L	増圧機構
	D	・プランジヤの行程を制限するもの		M	アキュムレ - タに特徴のあるもの
	E	・プランジヤに特徴のあるもの		N	残留圧除去手段のあるもの
	Z	その他のもの		P	燃料または作動油供給系に特徴のあるもの
41/14 360		…他に分類されないまたは無関係な細部, 構成要素部品または付属品		Z	その他のもの
	A	計測または調整	47/02		・“蓄圧インゼクタ”形のもの, すなわち噴射弁を開口しようとするアキュムレ - タの燃料圧力と閉鎖しようとする他の室内の燃料圧力とを有し, さらにその閉鎖圧力を周期的に放出する手段を有するもの
	B	表面処理または材質			
	Z	その他のもの			
41/16		・定圧源, 例. アキュムレ - タ, から供給される分配器を特徴とするもの			
43/00		2 種以上の燃料または液体燃料と他の液体に同時に作用する燃料噴射装置, 例. その他の液体がアンチロック剤であるもの	47/04		・噴射弁の作動に燃料以外の流体を利用するもの
43/02		・前記装置特有のポンプ	47/06		・それに特有な他の燃料インゼクタ
43/04		・前記装置特有のインゼクタ	49/00		噴射ポンプまたはインゼクタが機関の動作シリンダ内の圧力によりまたは機関の動作ピストンの衝撃により駆動されまたは動作する燃料噴射装置
45/00		特殊な時期 圧力または時間 量の関係をもった周期的送り出しを行うことを特徴とする燃料噴射装置 [2006.01]	49/02		・シリンダ圧力, 例. 圧縮終りの圧力, を利用するもの
	A	噴射率の任意の制御	49/04		・ピストンの衝撃を利用するもの
	B	・それに特有のポンプ	51/00		電氣的に作動することを特徴とする燃料噴射装置
	C	・それに特有のインゼクタ		A	制御を主体としたもの
	D	噴射率を全体的に低下させたもの		B	ユニットインゼクタ
	E	噴射率の立上りの緩やかなもの		E	電歪式アクチュエ - タによるもの
	F	噴射率の一定のもの		F	電磁制御弁
	W	他に分類されないポンプ		G	制御ユニットに特徴のあるもの
	X	他に分類されないインゼクタ		Z	その他のもの
	Y	他に分類されないユニットインゼクタ			
	Z	その他のもの	51/02		・特に低圧燃料噴射用 (ポンプ自体 F02M51/04; インゼクタ自体 F02M51/08)
45/02		・各周期的送り出しが 2 以上の部分に分けられているもの		C	センサのあるもの, 例. 空気流量センサ
45/04		…わずかな初期部分をもつもの		E	制御ユニットの取付または調整
45/06		…それに特有のポンプ		F	電気部品に特徴のあるもの
	A	分配型のもの		G	調整または補正
	B	・内面カム式のもの		T	インジェクタに関連した燃料圧力制御 (デリバリパイプの圧力制御 F02M55/02,360 が優先)
	E	複数のポンプによるもの		Z	その他のもの
	F	リ - ドによるもの			
	Z	その他のもの	51/04		・それに特有なポンプ
45/08		…それに特有のインゼクタ		A	分配型のもの
	A	2 重弁		B	・電子式ガバナを用いたもの
	B	段階的に開弁圧を変化させるもの		C	・制御弁により制御するもの
	C	弁を並列に設けたもの		D	・内面カム式の分配型のもの
	D	複数のインゼクタによるもの		J	1 個のカムで複数のプランジヤを往復動させるもの
	Z	その他のもの		K	対向型プランジヤのもの
45/10		…多段送出を行う他のインゼクタ, 例. 振動弁をもつもの		L	電歪式アクチュエ - タによるもの
45/12		・圧力を変動しつつ連続送出を行うもの		M	電気部品またはその取付
				Z	その他のもの
47/00		流体圧力で操作される燃料噴射弁をもつ周期的に作動する燃料噴射装置 (機関の動作シリンダ内の圧力により動作する燃料インゼクタ F02M49/00) [2006.01]	51/06		・それに特有なインゼクタ
	A	針弁に背圧をかけるもの		A	電機子, 固定磁極またはその周辺部
	B	・噴射終了時期に背圧をかけるもの		B	・電機子と固定磁極との間
	C	・背圧により針弁を直接制御するもの		C	・電機子と弁の接続
	E	電氣的制御		D	・ばねまたはその周辺部
	F	作動油をスプ - ル弁または電磁弁により制御するもの		F	ソレノイド部
				G	磁気経路に特徴のあるもの
				H	ケ - シング部
				J	ストップまたはスベ - サ

	K	弁本体またはその周辺部		Z	その他のもの
	L	噴口またはその周辺部	55/02 320	.. 多重管または表面処理	
	M	電気系		A	多重管または被覆管
	N	電歪式アクチュエ - タによるもの		B	・内管と外管との間に空間のあるもの
	P	超音波振動によるもの		P	表面処理
	Q	冷却または加熱		W	材質
	R	表面処理または熱処理		Z	その他のもの
	S	材質	55/02 330	.. 接続部	
	T	シ - ル		A	ポンプとの接続部
	U	製造方法または調整方法		B	インゼクタとの接続部
	V	燃料の帯電		C	噴射管の途中の接続部
51/08	Z	その他のもの		D	製造方法
	..	特に低圧燃料噴射用		E	シリンダヘッド内に入るコネクタ管のあるもの
	A	球弁のもの		Z	その他のもの
	B	・球弁と筒状部材とが接触しているもの	55/02 340	.. 低圧燃料噴射用のもの	
	D	半球弁のもの		A	塑性加工により成形された本体のもの
	E	平板形の電機子のあるもの		B	インゼクタとの接続
	H	空気を導入するもの		C	他のものとの接続に特徴のあるもの
	J	噴口の下流側に部材を設置するもの		D	・戻し通路と一体のもの
	K	うず巻式のもの		E	・圧力調整弁と一体のもの
	L	制御を主体としたもの		F	・吸気通路と一体のもの
	M	燃料流路に特徴のあるもの		G	プラグに特徴のあるもの
	Q	ボトムフィ - ド方式のもの		V	V 型機関用
53/00	Z	その他のもの		Z	その他のもの
		加熱, 冷却または熱絶縁手段を有することを特徴とする燃料噴射装置	55/02 350	.. 他に分類されないまたは無関係な細部, 構成要素部品または付属品	
	A	冷却		A	長さまたは径に特徴のあるもの
	B	・制御ユニットの冷却		B	管内へ部材を挿入するもの
	C	・燃料の冷却		C	複数の管路のあるもの
	D	・ポンプの冷却		D	振動または騒音防止
	E	・ユニットインゼクタの冷却		F	漏油対策
	J	加熱		G	加熱, 保温または冷却
	N	温度制御		H	支持または固定
53/02	Z	その他のもの		P	管の途中に弁のあるもの
53/04		・燃料加熱手段をもつもの, 例 . 気化用		T	噴射管相互に関連のあるもの
	A	冷却		U	戻し管と関連のあるもの
	J	加熱		Z	その他のもの
	N	温度制御	55/02 360	.. 蓄圧容器からインゼクタへ分配するもの, すなわちコモンレ - ル	
	P	熱絶縁		A	形状に特徴のあるもの
53/06	Z	その他のもの		B	材料に特徴のあるもの
	..	燃料加熱手段をもつもの, 例 . 気化用		C	製造方法に特徴のあるもの
53/08		.. 空気冷却するもの		F	圧力調整弁
55/00		燃料導管または通気手段を特徴とする燃料噴射装置		G	・機械的に作動するもの
	A	空気抜き		H	・電氣的に作動するもの
	B	戻し通路系に特徴のあるもの		J	.. 圧力制御に特徴のあるもの
	C	フィルタ		K	.. 異常対策に特徴のあるもの
	D	通路の途中の弁に特徴のあるもの		L	電氣的な配線に特徴のあるもの
	E	圧力ダンパ	55/04	Z	その他
	Z	その他のもの	57/00		・噴射ポンプ入口での振動減衰手段
55/02		・噴射ポンプとインゼクタ間の導管			他の装置と結合されまたは協動する燃料インゼクタ
55/02 310	..	燃料の脈動の減衰	57/02		・構造的に燃料噴射ポンプと結合されたインゼクタ
	A	減衰弁のあるもの	57/02 310	..	プランジヤを機械的に駆動するもの
	B	絞りのあるもの		A	プランジヤと弁とが一体となつたもの
	C	アキュムレ - タまたは室のあるもの, 例 . リザ - プタンク		B	カムとプランジヤとの間の機構
	D	多孔質部材のあるもの			

C	プランジャと弁とが連結されたもの	59/20	・燃料送出の量または時期を変えるもの
D	ポンプ室の燃料の出入を制御する弁のあるもの	A	プランジャとタペットの間の機構
J	複数のプランジャのもの	D	噴射量制御
K	・2重プランジャのもの	J	噴射時期制御
L	・並列なプランジャのもの	Z	その他のもの
P	制御スリ - プのあるもの	59/22	・・シリンダヘッドの空間を調節して量を変えるもの
Q	・回動及び摺動する制御スリ - プのもの	59/24	・・可変有効行程部分を有する定行程ピストンをもつもの
R	プランジャの回動機構	59/26	・・・シリンダに対するピストンの移動によりもたらされるもの
Z	その他のもの	59/26 310	・・・リ - ドの形状
57/02 320	・・プランジャを作動油により駆動するもの	A	上部リ - ドに特徴のあるもの
A	スプ - ル弁により制御するもの	D	下部リ - ドに特徴のあるもの
B	・電磁制御弁によるもの	G	上部及び下部リ - ド共に特徴のあるもの
E	コニカル弁により制御するもの	K	欠部のあるもの
H	口 - タリ - 弁により制御するもの	L	・プランジャの上部に欠部のあるもの
P	複数のプランジャのあるもの	M	始動用のもの
Z	その他のもの	N	噴射率に特徴のあるもの
57/02 330	・・他に分類されないまたは無関係な細部、構成要素部品または付属品	P	・パイロット噴射
A	プランジャを電氣的に駆動するもの	Q	気筒数制御
B	増圧機構	S	リ - ドと吸排油孔との関連に特徴のあるもの
C	流路に特徴のあるもの	Z	その他のもの
D	材質または表面処理	59/26 320	・・・噴射量及び噴射時期の独立制御できるもの
E	取付または固定	A	制御スリ - プのあるもの
F	ポンプ部とノズル部との接続	B	・上下動する制御スリ - プのもの
G	噴射時期または噴射量の制御	C	・上下動及び回動を共にする制御スリ - プのもの
H	始動用	G	・油圧により駆動される制御スリ - プのもの
J	潤滑	P	可動バレルのもの
Z	その他のもの	Q	2重プランジャのもの
57/04	・前記他の装置が燃焼空気取り入れまたは排気弁であるもの	Z	その他のもの
57/06	・前記他の装置が点火プラグであるもの	59/26 330	・・・他に分類されないまたは無関係な細部、構成要素部品または付属品
59/00	特に燃料噴射に適し、そしてグル - プ F02M39/00-F02M57/00 に分類されないポンプ [2006.01]	A	プランジャの側圧を均衡させるもの
59/02	・往復動ピストン形のもの	B	ヤンマ - 形の調量のもの
59/04	・・ピストン駆動軸に対するシリンダの特殊な配列、例、前記軸に平行に配列されていること、を特徴とするもの	C	溢流孔からの噴流に対処するもの
59/06	・・・駆動軸に対し半径方向に、例、V形または星形に、配列されたシリンダをもつもの	D	・スリ - プ状のディフレクタのあるもの
59/08	・・共同の出口をもつ2個以上のポンプ要素を特徴とするもの	E	・プラグ状のディフレクタのあるもの
59/10	・・ピストン駆動に特徴のあるもの	G	吸排油孔に特徴のあるもの
A	タペット部に特徴のあるもの	H	表面処理または材質
B	・タペットの抜け止めまたは回転の防止	J	プランジャに特徴のあるもの
C	カム機構	K	・プランジャの上部に凹部のあるもの
D	カムとタペットとの間の機構	N	バレル、ハウジングまたは油留りに特徴のあるもの
E	逆回転時噴射停止するもの	P	燃料流路に特徴のあるもの
F	可逆回転式のもの	Q	・プランジャの上面と空所との間の流路
Z	その他のもの	V	バレルのない型のもの
59/12	・他の容積形ポンプ要素、例、回転形、を有するもの	Z	その他のもの
59/14	・・弾性壁形のもの	59/28	・・・その機構
59/16	・燃料の多段圧縮を行なうことを特徴とするもの	A	制御スリ - プのあるもの
59/18	・ポンプ作用が予圧ばねの解放により行なわれることを特徴とするもの		

B	・制御スリ - プを上下動するもの		V	燃料流路に特徴のあるもの
C	・制御スリ - プに接続されたラックの制御		W	・フィルタ
F	ラックとプランジャとの間の機構	59/46	X	プライミング装置
G	・ラックとスリ - プとの間の機構		Z	その他のもの、例・構造的な安全装置
H	・ラックとピニオンとの間の機構			.. 弁 [2006.01]
J	・ピニオンに特徴のあるもの		A	吐出弁
L	気筒間におけるラックの距離の調整		B	・バルブホルダ固定装置
P	複数の気筒グループに対応した複数のラックのあるもの		C	・ボ - ル弁のもの
Q	気筒数制御		D	・カラ - 部に特徴のあるもの
R	ラック自体に特徴のあるもの		E	・並列な弁のあるもの
S	レバ - またはラックの規制		F	・直列な弁のあるもの
T	材質または表面処理		G	・多重弁のもの
U	支持または固定		H	・カップ型の弁のもの
V	周方向に並んだ気筒を有するポンプのもの		J	・平板型の弁のもの
Y	ラックの制御		K	・ポンプ室側に開弁するもの
Z	その他のもの		L	・スプリングのないもの
59/30	.. 可変行程ピストンをもつもの		M	・電磁式のもの
59/32	.. 燃料送出が噴射を行なう燃料排出補助ピストンにより制御されるもの		N	・シ - ト部に特徴のあるもの
59/34	.. ポンプ要素への通路またはあふれ通路を絞ることによるもの		P	・ストッパに特徴のあるもの
59/36	.. 燃料通路を制御する時期可変弁によるもの		Q	・開弁圧の調整またはスプリングに特徴のあるもの
A	運転状況に合わせた制御		R	・吸戻し速度または量を調整するもの
B	異常対策に特徴のある制御		S	・ピストン部に特徴のあるもの
E	弁体、弁座の構造に特徴のあるもの		T	・吐出弁の位置に特徴のあるもの
F	弁体、弁座以外の構造に特徴のあるもの、例・ハウジング、燃料流路	59/48	U	・吐出弁周辺部に特徴のあるもの
Z	その他	61/00	V	・吐出弁とその周辺部の通路との関連
59/38	・特殊な利用または状態に適用することを特徴とするポンプ	61/02	W	・弁内に通路のあるものまたは弁本体に特徴のあるもの
59/40	.. 可逆機関用	61/04	X	・分配型のポンプのもの
59/42	.. 機関の始動用		Y	吐出弁以外の弁
59/44	・グループ F02M59/02-F02M59/42 の装置に分類されないまたは無関係な細部、構成要素部品または付属品		Z	その他のもの
A	付属品			.. 組み立て ; 分解 ; 交換
B	表面処理または材質			グループ F02M39/00-F02M57/00 または F02M67/00 に分類されない燃料インゼクタ
C	燃料洩れに対処するもの			・弁なし形式のもの
D	シ - ル			・弁を有するもの [2006.01]
E	圧力波または残留圧に対処するもの		A	回転弁
F	調整		B	球弁で特に特徴のあるもの
G	空気抜き装置		C	中空弁
H	噴射停止		D	弁体の表面処理または材質に特徴のあるもの
J	潤滑装置		E	ダイヤフラムに接続された弁体のもの
K	・プランジャ部の潤滑	61/06	F	弁体による開口面積の変化に特徴のあるもの
N	製造方法		G	ガス用のもの
P	騒音または振動の防止		H	噴射の方向を調整または制御するもの
Q	摩耗粉の除去または防止		J	移動する弁座のもの
R	軸受		Z	その他のもの
S	封印または固定装置			.. その弁が着座端部にピントルまたは栓状広がり部を備えているもの
T	ばねまたはばね受けに特徴のあるもの		A	広がりのあるピン先端部のもの
U	ハウジング、バレルまたは油溜りに特徴のあるもの		B	ピン部に流路のあるもの
			C	・ピン部に溝のあるもの
			D	噴口部に特徴のあるもの
			E	副噴口のあるもの
			F	弁座部に特徴のあるもの
			G	空気を導入するもの
			H	表面処理または材質

61/08 Z その他のもの
 ..その弁が燃料の流れる方向に開口するもの
 A うず巻式のもの
 B 弁の内部に流路のあるもの
 C 段状の弁先端部のもの
 D 弁の先端部に特徴のあるもの
 E 副噴口のあるもの
 F 弁座部に特徴のあるもの
 G 空気を導入するもの
 H 噴射形状に特徴のあるもの
 J ホ - ル型のもの
 K 多重弁のもの
 L 弁の下流側に部材のあるもの
 M 本体部に特徴のあるもの
 N 弁の焼付防止
 P 電磁式のもの
 Q ばね部に特徴のあるもの
 R ストツパ部に特徴のあるもの
 Z その他のもの
 61/10 ..細長い弁体,すなわち針弁形式のものをもつ他のインゼクタ
 A 多重弁
 C 並列な針弁のもの
 D リフト量の調整または制御
 E 段階的に開弁圧を変化させるもの
 F 噴射率に特徴のあるもの
 G 針弁に特徴のあるもの
 H 針弁の回転するもの
 J 針弁の回転防止
 K 開弁動作の増速
 L 開弁動作の緩衝
 M 針弁の移動を滑かにするもの
 N 二次脈射または後漏れ防止
 P 燃料流路系に特徴のあるもの
 Q ・針弁に流路のあるもの
 R ・流入燃料を制御するもの
 S ・戻りまたは漏れ燃料を制御するもの
 T ・油溜り部に特徴のあるもの
 W インゼクタ本体またはスリ - プに特徴のあるもの
 X ばね,ばね受けまたはロツドに特徴のあるもの
 Z その他のもの
 61/12 ...弁体の案内または心出し手段を設けたことを特徴とするもの
 61/14 ・機関に対するインゼクタの配列;インゼクタの取り付け
 61/14 310 ..インゼクタの配列
 A 燃焼室に対して斜めのもの
 D 燃焼室に対して垂直のもの
 E ・燃焼室の中心軸上に位置しないもの
 H 燃焼室に対して水平のもの
 L インゼクタの移動するもの
 M ・噴射方向可変のもの
 P 副燃焼室との関連に特徴のあるもの
 S プラグとの関連に特徴のあるもの
 U 燃焼室に複数のインゼクタのあるもの

V ・少なくとも1個のインゼクタが副燃焼室にあるもの
 Y ロ - タリ - 機関のもの
 Z その他のもの
 61/14 320 ..インゼクタの取付
 A シリンダヘッドへの取付固定
 G カバ - との関連に特徴のあるもの
 J インゼクタスリ - プのあるもの
 K ・シリンダヘッドへのインゼクタスリ - プの取付固定
 P 熱絶縁手段または保持手段に特徴のあるもの
 Q ・副燃焼室に特有のもの
 V シリンダヘッド内に噴射管のあるもの
 Y 油通路がシリンダヘッド内の孔であるもの
 Z その他のもの
 61/16 ・グル - プ F02M61/02-F02M61/14 の装置に分類されない細部
 A 燃料流路系に特徴のあるもの
 B ・還流式のもの
 C ・フィルタまたは多孔質部材
 D ・制御弁に特徴のあるもの
 F インゼクタ本体,ホルダまたは弁支持部に特徴のあるもの
 G ばね,ばね受けまたは調整部に特徴のあるもの
 J 接続部または固定装置
 K シ - ル
 L シムまたはストツパ
 M 表面処理または材質
 P 製造方法
 Q 組立,分解,交換,修理または調整
 R ガス対策
 S 漏油の防止または除去
 T 清浄または気泡の除去
 U 潤滑または磨耗防止
 V 加熱防止
 W 安全装置または保護装置
 X 緩衝または防振
 Y 騒音防止
 Z その他のもの
 61/18 ..噴射ノズル,例.弁座をもつもの
 61/18 310 ...うず巻式のもの
 A らせん状の溝のある弁のもの
 B らせん状の溝の部材を挿入するもの
 C 弁の下流側でうず巻流を生じさせるもの
 Z その他のもの
 61/18 320 ...噴口の径,長さ,方向または配列に特徴のあるもの
 A 噴流を交差させるもの
 B 片側だけにある噴口のもの
 C 対称でない方向の噴口のもの
 D 上下段に噴口群のあるもの
 Z その他のもの
 61/18 330 ...噴口の断面形状に特徴のあるもの
 A 噴口の下流側の形状に特徴のあるもの
 B 面取り部のあるもの
 C 噴口断面の可変のもの

61/18	340	Z	その他のもの	J	ポンプとの関連に特徴のあるもの
		...	噴口の内側または下流側に部材を設置するもの	L	インゼクタとの関連に特徴のあるもの
		A	噴口に部材を挿入するもの	M	燃焼室との関連に特徴のあるもの
		B	噴流に対向する部材を設置するもの	N	燃料の霧化
		C	噴口の下流に流路のある部材を設置するもの	P	燃焼室及び吸気通路の両方にインゼクタのあるもの
61/18	350	D	・オリフイス板のあるもの	Q	燃料流路系に特徴のあるもの
		E	・燃料を分流するもの	R	・制御弁またはそれとの関連に特徴のあるもの
		Z	その他のもの	U	制御系に特徴のあるもの
		...	弁、弁座および噴口の相互の関連に特徴のあるもの	Z	その他のもの
		A	弁の先端と噴口とで噴流の方向を可変にするもの	63/02	・1個の共通のポンプ要素により供給される数個のインゼクタを有するかまたは1個の共通のインゼクタに供給する数個のポンプ要素を有する燃料噴射装置；ポンプ、ポンプ要素またはインゼクタを締切るものを有する燃料噴射装置；ポンプ要素とインゼクタを交互にvariするよう相互連絡させるものを有する燃料噴射装置
61/18	360	B	多段的に噴射するもの	A	1個のポンプで複数個のインゼクタのもの
		C	弁の先端または弁座の角度に特徴のあるもの	E	1個のインゼクタで複数個のポンプのもの
		D	弁座部に特徴のあるもの	Z	その他のもの
		E	サックポリウムの燃料の排除	63/04	・ある時期に対して周期的に作動する機構により閉鎖され、またその機構が弁を解放するとき燃料圧力、例、定圧ポンプまたはアキュムレタの圧力、により自動的に開口される噴射弁を有する燃料噴射装置
		Z	その他のもの	63/06	・噴射弁を開口するための燃料慣性により発生する圧力波の利用
61/20		...	他に分類されないまたは無関係な細部、構成要素部品または付属品	65/00	燃料噴射装置の試験、例、噴射時期の試験
		A	表面処理	65/00 301	・噴射時期検出
		B	材質に特徴のあるもの	A	圧力または振動によるもの
		C	カ・ボンの除去	B	角変位によるもの
		D	製造方法	Z	その他のもの
61/20		G	気体を導入するもの	65/00 302	・噴射量検出
		H	・その気体が燃焼室内のもの	65/00 303	・噴射率検出
		J	噴霧パターンに特徴のあるもの	65/00 304	・噴射圧力検出
		Z	その他のもの	65/00 305	・ポンプ用
		...	弁の機械的閉鎖、例、ばねまたはおもりの配備	A	負荷検出
61/20		A	ばね圧の調整または制御	B	回転数検出
		B	・ねじまたはシムによるもの	Z	その他のもの
		C	・直列のばねのあるもの	65/00 306	・インゼクタ用
		D	・圧電素子または電磁手段によるもの	A	弁の状態の検出
		E	・流体によるもの	B	・弁の変位の検出
61/20		J	直接弁部に背圧を加えるもの	C	・電磁的手段
		K	・ストツパによるもの	D	・圧電的手段
		L	・第2ばねに接続したストツパによるもの	E	・光学的手段
		M	・圧電素子または電磁手段によるもの	F	開弁圧検出
		N	・流体によるもの	Z	その他のもの
61/20		P	・流体圧で移動するピストン・ストツパによるもの	65/00 307	・燃料系用
		U	ばね自体に特徴のあるもの	65/00 308	・制御系用
		V	温度によつて開弁圧の変化するもの	67/00	燃料噴射が機関の作動シリンダに燃料を導く高圧ガスにより行われる装置、例、空気噴射型（低圧燃料噴射装置用に圧縮空気を使用するもの F02M69/08）
		Z	その他のもの	67/02	・そのガスが圧縮空気、例、ポンプ内で圧縮された空気、であるもの [2006.01]
		...	グル・ブ F02M39/00-F02M57/00 または F02M67/00 に分類されない適切な特性を有する他の燃料噴射装置；グル・ブ F02M39/00-F02M61/00 または F02M67/00 に分類されない燃料噴射装置の細部、構成要素部品または付属品	67/04	・その空気が機関の動作シリンダより抜き取られるもの
63/00		A	各気筒と噴射系との関連		
		B	洗浄		
		C	安全装置		
		D	騒音または振動の防止		
		E	停止		
63/00		F	気筒数制御		
		G	吸気系に特徴のあるもの		

67/06	・そのガスが空気以外のもの、例・蒸気または燃焼ガス	V	・吸入空気を加熱または冷却するもの
67/08	・そのガスが機関の動作シリンダ内以外の一部の燃料の燃焼により生ぜしめられるもの	W	・吸入空気の制御弁のあるもの
67/10	・それに特有なインゼクタ、例・弁なし形式のもの	X	・エアフロ - メ - タに特徴のあるもの
67/12	・弁を有するもの	Z	その他のもの
67/14	・異種燃料、例・主燃料と容易に自己点火する始動燃料、を噴射する装置を特徴とするもの	69/00 360	・副吸気通路のあるもの
69/00	低圧燃料噴射装置 [2006.01]	A	複数の吸気ボ - トのあるもの
69/00 310	・霧化促進	B	・複数の吸気ボ - トに燃料噴射するインゼクタのあるもの
A	空気を導入するもの	C	・吸気制御弁のあるもの、例・スワ - ル制御弁
B	・シングルポイントのもの	G	・複数の吸気通路にそれぞれインゼクタのあるもの
C	・導入空気を旋回させるもの	P	1 個の吸気ボ - トに通じる複数の吸気通路のもの
E	・導入空気通路の途中に弁または絞りのあるもの	Q	・スロットルボディ内でのみ複数の吸気通路となるもの
F	・温度により制御される弁のもの	R	・それぞれの吸気通路にインゼクタのあるもの
H	・導入空気通路の途中に多孔質部材のあるもの	S	・吸気通路間の境界壁から燃料噴射するもの
J	・空気の温度を制御するもの	T	・インゼクタの方向・位置を制御するもの
K	・気泡発生手段を用いるもの	Z	その他のもの
L	・複数の導入空気通路のあるもの	69/00 370	・ベンチュリ部に燃料を噴射するもの
M	・吸気通路内で燃料に空気を衝突させるもの	A	可変ベンチュリ型のもの
P	噴射燃料に対向した部材を用いるもの	B	・ベンチュリ部の軸方向への部材の摺動により可変とするもの
Q	・板状部材のもの	C	・チュ - リップ形の部材の開閉により可変とするもの
R	・絞り弁のもの	P	固定ベンチュリ型のもの
S	振動手段を用いるもの	Q	・燃料と空気の混合流体をベンチュリ部より吐出するもの
T	加熱手段を用いるもの	R	・吸気通路とインゼクタとにより形成されるベンチュリ部のあるもの
U	吸気通路または吸気弁に特徴のあるもの	Z	その他のもの
V	電気手段または磁気手段を用いるもの	69/02	・それに特有なポンプ
W	噴射燃料の再利用	A	ラックにより制御するもの
X	再霧化	D	ストロ - クを制御するもの
Z	その他のもの	Z	その他のもの
69/00 320	・燃料系に特徴のあるもの	69/04	・それに特有なインゼクタ
A	燃料量の制御 (F02D3/00 関連)	A	吸気通路への取付固定
H	流体素子制御	B	・吸気通路との接続部に特徴のあるもの
J	気泡発生防止または除去	C	・噴射管との接続部に特徴のあるもの
P	インゼクタの燃料の流入または流出通路に特徴のあるもの	G	エアアシスト手段のあるもの
Q	・フィルタのあるもの	L	微粒化または噴射方向可変の部材のあるもの
Z	その他のもの	P	方向または位置に特徴のあるもの
69/00 350	・吸気系に特徴のあるもの	Q	・方向または位置の可変のもの
J	材質または表面処理に特徴のあるもの	R	・噴射燃料が吸気ボ - トに直接向かうもの
F	吸気通路の途中に容積の大きい室のあるもの	U	シングルポイントのもの
G	各吸気通路の途中を連通するもの	V	・吸気通路の軸に平行に支持されているもの
H	吸気通路を加熱、冷却、または熱絶縁するもの	W	・吸気通路の 1 か所に複数のインゼクタが支持されているもの
K	過給機との関連に特徴のあるもの	Z	その他のもの
P	吸気通路におけるインゼクタの配置	69/06	・燃料に作用する遠心力による燃料の加圧を特徴とするもの
Q	・吸気ボ - トまでの距離または容積に特徴のあるもの	69/08	・燃料が圧縮空気により燃焼空気主流内に導かれることを特徴とするもの
R	・シングルポイントのもの		
T	吸入空気との関連または吸入空気への作用に特徴のあるもの		
U	・吸入空気を整流するもの		

69/10	・掃気される 2 サイクル機関に特有なものの、例、クランクケ - スポンブ室内への噴射	K	・コイルにより駆動するもの
69/12	・噴射ノズルへの燃料を間欠的に計量し供給するための移動させられる自由ピストンから成るもの [5]	L	・手動調整
69/14	・噴射期間中加圧燃料源に噴射ノズルを接続させる周期的作動の弁をもつもの [5]	Z	その他
69/16	・インゼクタへ連続的な燃料流を計量するための手段、あるいはインゼクタの上流の燃料圧力を変えるための手段によって特徴づけられるもの [5]	69/34	・燃料を機関へ供給する補助燃料回路をもつもの、例、噴射ノズルへ直接的に接続されている燃料ポンプ出口をもつもの [5]
69/18	・その手段がインゼクタへの燃料通路を絞る計量弁あるいはあふれ通路を絞るバイパス弁であるもの、計量弁はエンジン作動パラメ - タ、例、エンジン負荷、スピ - ド、温度、空気量、に応じた装置によって動作されるもの（その手段が燃料のバイパス通路において燃料圧力を変えるもの、燃料圧力は噴射ノズルへの燃料流を可変的に絞るために計量され絞られた燃料圧力の作用に対して燃料絞り弁に作用しているもの F02M69/26） [2006.01]	69/36	・インゼクタへの燃料流を変更する濃化機構をもつもの、例、燃料計量装置において、あるいは噴射ノズルへの燃料通路かあふれ通路を絞っている弁において作動することによるもの [5]
69/20	・その装置がサ - ボモ - タであるもの、例、機関取り入れ口の空気の圧力あるいは真空を使用するもの（その作動装置が空気取入れ導管に移動可能にすえつけられ、機関へ通じる空気の量に応じて移動させられる部材から成るもの F02M69/22） [2006.01]	69/38	・燃料圧力を使用するもの、例、燃料計量装置の制御室内の燃料圧力を変えるもの（その手段が燃料のバイパス通路において燃料圧力を変えるもの、燃料圧力は噴射ノズルへの燃料流を可変的に絞るために計量され絞られた燃料圧力の作用に対して燃料絞り弁に作用しているもの F02M69/26） [2006.01]
69/22	・その装置が空気取入れ導管に移動可能にすえつけられ、エンジンへ通じる空気の量に応じて移動させられる部材から成るもの [5]	69/40	・可変的に制御された空気圧力を使用するもの、例、燃料計量装置において作動している取り入れ空気真空信号を変えることによるもの [5]
69/24	・その装置が燃料通路をコントロールしている弁にオペレ - タ - によって動かされる空気絞り弁の動きを伝動するための部材から成るもの [5]	69/42	・可変的な流体圧力以外の手段を使用するもの、例、機械的あるいは電氣的に燃料計量装置において作動するもの [5]
69/26	・その手段が燃料のバイパス通路において燃料圧力を変えるもの、燃料圧力は噴射ノズルへの燃料流を可変的に絞るために計量され絞られた燃料圧力の作用に対して燃料絞り弁に作用しているもの、例、計量弁での圧力差を一定に保つため [5]	69/44	・急な空気の絞り開放、例、加速、において機関に付加的な燃料を供給するためのもの [5]
69/28	・一定の作動期間中、例、減速、エンジンあるいは主インゼクタへの燃料供給をカットするための手段によって特徴づけられるもの [5]	69/46	・グル - プ F02M69/02-F02M69/44 の装置に分類されないまたは無関係な細部、構成要素部品または付属品 [5]
69/30	・機関の始動またはアイドルリングを促進するための手段または給気を濃化するための手段をもつことによって特徴づけられるもの、例、機関の作動温度以下あるいは高出力要求以上 [2006.01]	A	材質に特徴のあるもの
69/32	・空気絞り弁のまわりの空気バイパスをもつものあるいは補助空気通路をもつもの、例、その中に可変的に制御される弁をもつもの [5]	B	表面処理に特徴のあるもの
A	スロットバイパス弁の弁、弁座の構造に特徴のあるもの	C	シ - ル
J	スロットバイパス通路の構造に特徴のあるもの	D	製造方法
B	駆動手段	F	安全装置または故障対策
C	・負圧により駆動するもの	H	高度補正用のもの
D	・熱による膨張する物質により駆動するもの	R	ロ - タリ - 機関のもの
E	・サ - モワックス	U	センサに特徴のあるもの
F	・バイメタル	Z	その他のもの
G	・モ - タ - により駆動するもの、例、ステップモ - タ -	69/48	・空気センサの配置 [5]
		69/50	・燃料分配器の配置 [5]
		69/52	・燃料計量装置の配置 [5]
		69/54	・燃料圧力調整器の配置 [5]
		A	燃料圧力を制御するもの
		E	・ベンチュリ負圧により燃圧を制御するもの
		P	・燃料圧力調整器に特徴のあるもの
		Q	・吸気圧による燃圧調整
		R	・燃圧の電氣的調整
		S	・燃圧を設定ばね圧に調整するもの
		T	・他のものと結合したものの、または配置に特徴のあるもの
		K	・圧力差で計量する複数の計量弁のあるもの
		Z	その他のもの
		71/00	気化器と低圧燃料噴射装置の組み合わせ [2006.01]
		71/02	・気化器によりつくり出されそして主燃焼空気内への次の噴射のためにポンプにより圧縮される燃料 空気混合気をもつもの [2006.01]

71/04	・始動またはアイドリングのみに使用される気化器と機関の通常運転中に使用される噴射装置とをもつもの
99/00	このサブクラスの他のグループに分類されない主題事項 [8]